



ANNUAL REPORT

2022

### 寿量グループ事業理念

寿量グループは「Social inclusion(社会的包摂)」の構築に貢献します

### 社会医療法人寿量会憲章

私たちはQOLの向上とノーマライゼーションの確立への道を歩みます

### 熊本機能病院の理念

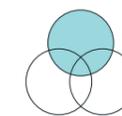
私たちは人間の尊厳を守り健康生活への奉仕をいたします

# JURYOKAI

## 社会医療法人 寿量会

- 熊本機能病院
- 介護老人保健施設 清雅苑
- 指定運動療法施設 熊本健康・体づくりセンター
- ホームケアサポートセンター【訪問看護・訪問リハ・居宅介護事業所】
- 有明海リハビリテーションクリニック
- なないろ森の保育園

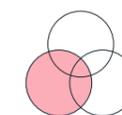
## CONTENTS



## 沿革・概要

HISTORY &amp; OVERVIEW

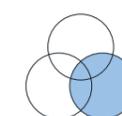
目次	01	ごあいさつ	05
寿量会概要	02	標榜科目 / 外来表 / 各センター等	06
関連法人	03	共同利用型検査	07
熊本機能病院の理念	04	外来受診のご案内 / 転院について	08



## 医療・介護活動のまとめ

SUMMARY OF MEDICAL CARE

子育て支援優良企業	09	入院・退院経路 / 平均在棟日数	14
SDGsへの取り組み	10	入院病名統計	15
令和4年度の主な活動と表彰	11	入院時紹介元施設 / 退院時紹介先施設	16
月間MVT受賞チーム	12	入院患者診療圏 / 入院患者年齢層	17
診療科別患者数 / 発熱・コロナ後遺症外来患者数	13	インシデント等報告状況 / 患者満足度調査	18



## 部署別報告

DEPARTMENTAL REPORT

整形外科	19	麻酔科	38
形成外科・小児形成外科	24	薬剤部	39
形成外科・小児形成外科 / 小児科	25	医学検査部	40
皮膚科	26	看護部	42
リハビリテーション科・脳神経内科・内科	27	栄養部	43
内科 / 消化器外科	29	医療安全管理部門	44
耳鼻咽喉科	30	総合リハビリテーション部	46
血管外科	31	医療連携部 / ささえりあ	49
循環器内科	32	清雅苑 / ホームケアサポートセンター	50
リウマチ科 / 脳神経外科	34	熊本健康・体づくりセンター	54
救急科・外科	35	通所介護 機能デイトレ	
救急科・外科 / 総合診療科	36	有明海リハビリテーションクリニック	55
放射線科・画像診断センター	37	なないろ森の保育園	56

# 社会医療法人 寿量会

社会医療法人 寿量会 施設のご紹介



## 熊本機能病院



院長:中島 英親  
病床数:395床

- 一般病棟:138床
- 地域包括ケア病棟:55床
- 回復期リハビリテーション病棟:131床
- 障害者施設等一般病棟:71床



## 介護老人保健施設 清雅苑



施設長:野尻 晋一  
入 所:定員80床  
●通所リハビリテーションセンター:定員140名



## ホームケアサポートセンター



- 訪問リハビリテーションセンター清雅苑
- 熊本機能病院在宅サービスセンター
- 訪問看護ステーション清雅苑



## 指定運動療法施設 熊本健康・体力づくりセンター

所 長:原田 栄作  
●デイサービス  
機能デイトレ  
:定員20名



## なないろ森の保育園 (熊本市保育所型事業所内保育事業)

園 長:小池 亜津子  
定 員:25名(0歳~2歳)



## エンタープライズ暖

- 在宅サービス事業
- 医療・福祉施設販売事業
- 熊本機能病院内販売事業



## 有明海リハビリテーション クリニック

院 長:梶原 瑞恵  
●有明海通所リハビリ  
テーションセンター  
:定員20名



# 関連法人

## 社会福祉法人 寿量会

開設年月日 平成2年4月19日

管理者 会 長:米満 弘之  
理 事 長:梶原 瑞恵



- 特別養護老人ホーム天寿園
- 特別養護老人ホーム天寿園青葉(地域密着型特養)
- 特別養護老人ホーム天寿園NeO(地域密着型特養)
- 指定居宅サービス事業所
  - 天寿園ショートステイふれんど
  - 天寿園デイサービスセンター
  - 認知症対応型デイサービス今町ホーム
  - ホームヘルプステーション天寿園
  - グループホーム虹の家
  - 小規模多機能型居宅介護事業所 銀座通りハウス
- 天寿園在宅サービスセンター(居宅介護支援)
- ケアハウス宝光庵
- 受託事業:熊本市南5地域包括支援センターささえりあ天明

## 特定非営利活動法人 熊本県骨バンク協会(事務局)

開設年月日 平成17年6月8日

管理者 理 事 長:宮本 健史  
組織管理者:中根 惟武

基本理念

熊本県骨バンク協会は、同種骨移植術を要する人々に対し、安心・安全な同種骨を安定的に供給し、人々の健康及び移植医療の発展に寄与します

## NPO法人 ジ・アース「かぼちゃの家」

開設年月日 平成18年8月8日

管理者 理 事 長:米満 弘之  
施 設 長:東 明美

基本理念

障がい者を中心に高齢者や子育てに渡る、広範な人に対するサービスを提供することで、相互のつながりを深めコミュニティ形成を促進することにより、地域社会の公益に寄与することを目的とする

## NPO法人 健康と幸せの会

開設年月日 平成21年10月22日

管理者 理 事 長:西 哲司  
副 理 事 長:米満 弘之

基本理念

熊本市北部地域を中心とした市民全般に対して、健康を幅広く捉え、医療・保健・福祉、文化面に至るまでの各分野の専門家による講演会開催事業を行い、市民のより健康で幸せな生活づくりに寄与することを目的とする

## 特定非営利活動法人 ソーシャルインクルージョン研究センター

開設年月日 平成24年6月1日

管理者 理 事 長:米満 弘之  
センター長:若本 隆治

基本理念

社会や家族から独立し排除、差別されている人々(障がい者・高齢者・刑余者・貧困層等)に対して健康で文化的な生活の実現につながるよう、社会の構成員として包み支えあうための社会福祉の実現に寄与することを目的とする

## NPO法人 熊本高齢社会活性化研究センター

開設年月日 平成26年10月2日

管理者 理 事 長:米満 弘之  
センター長:二塚 信

基本理念

超高齢社会の到来が目前に迫る今日、介護や療養を必要としない高齢者を増加するための方法、健康な高齢者の就労支援の方法、地域包括ケアのなかでの活動の方法等を探究し、健康寿命の延伸や社会参加を通して、健やかで生き甲斐のある高齢社会の実現に寄与することを目的とする

## 熊本機能病院の理念

私たちは人間の尊厳を守り  
健康生活への奉仕をいたします

理念の実現のため、私たちは以下の3項目を基本方針とします

患者さんの  
ために

For Patients

地域の  
ために

For Community

職員さんの  
ために

For Staff

### 患者さんのために

For Patients

#### 一貫した医療・生活自立支援

24時間体制、救急医療から疾病治療とリハビリテーション医療を通して生活自立支援までの一貫した医療を実践します

#### 高度治療

疾病の高度治療の充実をはかります

#### 個人情報の保護

職員は職務上知り得た個人情報を守ります

#### 医療安全

安全はすべてに優先すると考えて医療を行います

#### チーム医療の実践

高い専門性を持った多職種のスタッフが目的と情報を共有し、連携・補完し合い的確な医療を提供します

#### パートナーシップ

私たちは患者さんとのパートナーシップを最も重視します

#### エビデンス

エビデンス(科学的根拠)に基づいた医療を実践します

### 地域のために

For Community

#### 地域包括ケア

保健・医療・介護・福祉・地域生活の連携をはかります

#### 社会還元・SDGsの実践

健全経営を維持し、その成果を社会に還元してSDGsを推進します

#### 「医療の谷間」解消

地域における「医療の谷間」の解消への努力をします

### 職員さんのために

For Staff

#### 教育・福利厚生

人材は「人財」と考え、教育・福利厚生を積極的に行います

#### 働きがいのある職場

一人ひとりの自己実現・自己成長を支援し、働きがいのある職場風土を育みます

#### 健康維持活動

職員の健康を守るために活動します

## 理事長挨拶

### 厳しさが増す医療環境の中で 必要なこと

社会医療法人 寿量会  
理事長

米満 弘一郎



2022年度の病院年報が完成いたしました。専門病院として、また地域の病院として、多様性社会やsocial inclusionを担う組織であるべく活動した結果があります。数値だけでは表現できない地域の状況や、社会の変化をとらえながら、寿量会の活動がどうあるべきかを考える1つの指標として皆様にお目通しいただければ幸いです。創立43年目を迎え、我々の置かれた医療活動環境は決して楽観的なものではありませんが、維持することは衰退することと同義であり、挑戦しなければ成長はありません。寿量会全体でしっかり理念に向かって挑戦を続けてまいります。

## 院長挨拶

### コロナ禍に反応した 基本的な対応

熊本機能病院  
院長

中島 英親



2022年度もコロナの対応に追われた1年でした。2022年度の発熱外来に來られた件数は2021年度の2480件から大幅に増え、6876件になりました。2021年1月より開始したLAMP法による検査方法を2022年9月から検査時間が短い抗原検査に変更したことで、この事態を乗り切ることができました。2022年度の院内での抗原検査数は15000件を超えましたが、2022年10月～2023年3月までの半年の結果をみても、コロナ陽性者数は167件から71件になっており、特に2022年度末からはコロナ患者数は減少しています。入院手術件数をみても2021年と2022年の比較でほとんど変わりはありません。コロナも2023年5月より5類となり、世の中は徐々に日常生活に戻っています。その時々に見合った対応に努めてまいります。

# 外来のご案内

## 標榜科目

整形外科 / 形成外科 / 小児形成外科 / 脳神経内科

リハビリテーション科 / 循環器内科 / 救急科

脳神経外科 / 血管外科 / 麻酔科 / 放射線科 / リウマチ科 / 内科

外科 / 皮膚科 / 消化器外科 / 耳鼻咽喉科 / 小児科 / 総合診療科

外来表 (2023年8月31日現在)

※は予約制です

	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
整形外科	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
救急総合外来	●	—	●	—	●	—	●	●	●	●
形成外科	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
皮膚科	—	●※ 13:00~15:00	●※	●※ 13:00~15:00	—	●※ 13:00~15:00	—	●※ 13:00~15:00	—	—
消化器外科	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—
外科	—	—	—	—	●	●	—	—	—	—
脳神経内科・ リハビリテーション科・ 内科	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
脳神経外科	—	—	●※	—	●※	—	●※	—	—	—
総合診療科	●	●※ コロナ後遺症外来 13:00~16:00	●	●※ コロナ後遺症外来 13:00~16:00	●	—	—	—	●	●※ コロナ後遺症外来 13:00~16:00
循環器内科	●	● 13:00~15:00	●	●※ 禁煙外来 13:00~15:00	●	●	●	●	●	●
リウマチ科	●	—	●	—	—	—	●	—	●	—
血管外科	●	—	●	—	—	—	●	—	●	—
耳鼻咽喉科	●	● 13:00~14:00 15:00~16:00	●※	●※	●※	● 13:00~14:00 15:00~16:00	●※	●※	●	●
小児科	—	●※ 小児発達外来	—	—	—	—	—	●※ 小児発達外来	—	●※ 小児発達外来

外来受付時間 午前 8:30~11:00 午後 13:00~16:00 休診 土曜・日曜・祝日・年末年始

救急センターは24時間対応

## 救急・特殊センター

- 救急センター
- 農業外傷センター
- 循環器センター
- 国際口唇口蓋裂センター
- 神経生理センター
- 神経難病センター
- 人工関節センター
- 切断指肢再接着センター
- 四肢外傷センター
- 総合血管センター
- アノマリーセンター
- 地域医療連携 画像診断センター
- スポーツ外傷センター
- 骨粗しょう症センター

## 受託事業

- 熊本市北3地域包括支援センター  
(熊本市高齢者支援センターささえりあ清水・高平)
- 熊本地域リハビリテーション広域支援センター

## 附設・併設施設

- 熊本加齢医学研究所
- 地域交流館

## 当院の患者さんや家族の方々の会

- 唇裂口蓋裂 親の会「あじさいの会」
- パーキンソン病 友の会「楽友会」
- 骨粗しょう症 患者の会

## 地域の方々の会

- NPO法人健康と幸せの会

# 当院にてご利用いただける共同利用型検査



## 画像診断センター

### 共同利用の流れ

#### ①ご予約

外来 予約センター | **096-345-8195**

受付時間/9:00~16:30(月~金)

**24時間オンライン予約システム** ※登録済みの方のみ  
**C@RNA Connect**

#### ②紹介状

当院ホームページtop→医療連携→画像診断のご依頼に掲載の「画像診断センター共同利用依頼書兼診療情報提供書」をご活用ください。



※造影検査をご希望の際は、同ページのCT・MRI 造影検査に関する説明もご参照ください。

#### ③予約日

患者さんご自身で当院受付にお越しください

(利用依頼書/情報提供書をご持参ください)

#### ④検査施行

+レポート作成  
+画像CDROM作成 } 患者さんに当日お渡し  
※紹介医へ郵送する場合もあります。

### 検査項目

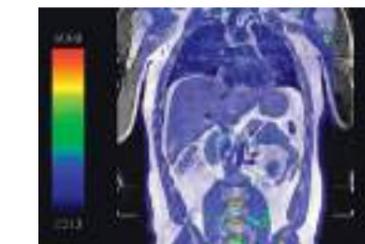
#### | CT, MRI

#### | 頭部MRI VSRAD

頭部MRI画像を使用して脳の萎縮度を見る検査です。アルツハイマー型認知症診断の早期診断に有用です。50歳以上の方が対象です。

#### | 体幹部DWI (MRI)

腫瘍マーカーやエコー、CTなどでがんを疑う場合や、がんの既往がある患者さんのフォローアップなどでほぼ全身を一度でチェックします。PET-CTと類似の画像を注射なし、絶食なし、待機時間なしで提供できます。



体幹部DWI (DWIBS法)

#### | 骨密度検査

腰椎・大腿骨:DXA法

## 神経生理センター

### 【ご予約の流れ】

医療機関

待ち時間なく、当日に検査できるよう  
**事前予約を**  
おすすめしております

電話連絡

ご予約はこちら

検査日時決定

- 診療情報提供書
- 検査予約表
- ※必要に応じてご利用ください

ご予約はこちら

熊本機能病院  
**神経生理センター**  
**096-345-8111**(代)  
(内線2570)

- 検査日時の調整
- 患者様情報
- 症状・検査内容

### 【検査当日】

総合受付へ  
(ロビー1階)

第2外来

神経生理センター

医療機関

- 検査当日に  
**ご持参いただくもの**
- 診療情報提供書
  - 保険証
  - 診察券  
(お持ちの方のみ)
  - 検査予約表  
(お持ちの方のみ)

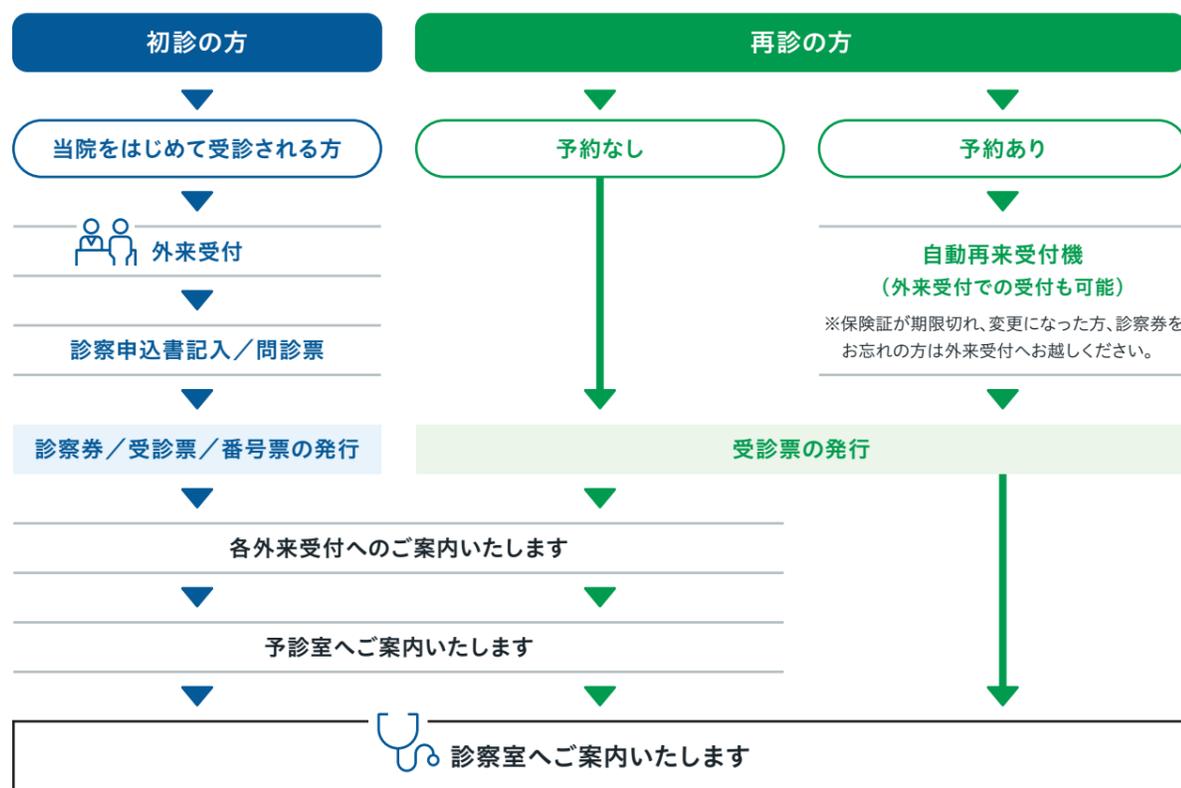
※受付時にご提出ください

検査実施

検査結果/お返事

検査の詳細はP40,41へ

## 外来受診のご案内



## 転院について

当院では急性期一般病棟、回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟等があり、転院を随時受け付けております。

熊本機能病院 ☎ 096-345-8111 (代表)

電話交換に繋がりますので、ご用件をお伝えください。  
※時間外(平日17時以降、土曜・日曜・祝日)は、救急受付にお電話が繋がります。

私たちが  
担当いたします

医師からのご紹介

担当医師が  
直接お伺いします

医師及び医師以外  
からのご紹介

医療連携部



前方連携担当看護師

## 「熊本市子育て支援優良企業」認定(継続)

令和5年3月31日の認定期間終了にともない、「熊本市子育て支援優良企業」として認定の継続申請を行いました。子育て世代が多く勤めている当法人では、子育てと仕事を両立しやすい環境づくりに努めています。

### 熊本市子育て支援優良企業とは?

子育て世帯等が安心して子育てと仕事の両立ができる、働きやすい職場環境の整備を進める企業を認定する制度です。  
働きやすい職場環境の実現は、人材確保・定着や従業員の働く意欲の向上、生産性アップなどの企業戦略となるほか、労働者にとって労働時間と子育てなどのプライベートな時間をバランス良く保て、やりがいや充実感を持って働くことにつながります。



事例紹介Bookに掲載されています

事業所内保育所「なないろ森の保育園」を設置し、お子さんを預けやすい状況にするだけでなく、保育料を補助するなど、子育て世代にやさしい取り組みを心掛けています。



当法人では、女性の社会参画加速化宣言のもと、女性がより働きやすいをつくるため、男性職員の育児休業・育児短時間勤務制度取得を推奨しております。令和4年10月1日に産後パパ育休(出生時育児休業)が創設されましたが、男性職員の育児休業の実績はまだまだ少ないため、気兼ねなく休みを取得できるよう、法人としても案内をすすめていきたいと思っております。



### その他子育て支援の取り組み



～出産・育児だけでなく妊活からサポート～

出産・育児に関する相談窓口を設けたり、院内ポータルサイトにて育児休業規程を公開、職員へ情報を提供しています。さらには妊活での休職も認め、出産を希望する職員をサポートする仕組みも整えられています。



～お祝いの品など子育て期の支援も充実～

子育て世代が多く在職する当法人では、初節句のお祝いでカタログギフト、互助会からも出産祝い・小学校入学祝い金を贈呈しています。コロナ禍で学校が長期臨時休校になった際も学童保育を院内に整備するなど、臨機応変に対応しています。

## 当院でのSDGsの取り組み

### 熊本県SDGsの登録事業者



当法人は昨年度より熊本県SDGsの登録事業者として認定されております。熊本県内の企業や団体等が自らの活動とSDGsとの関連性を認識し、SDGsの達成に向けた具体的な取組みを推進することにより、SDGsの普及を促進することを目的とします。本制度への登録以降、当法人でもSDGsへの取組みを継続しています。

#### 環境・社会・経済の三側面からのSDGsに関する重点的な取組み及び指標

- ペーパーレス化の拡大  
(申請書類・稟議決裁等の電子化によるペーパーレス化)
- 取引先企業において県内企業(地場企業)の割合を増やし、地域経済を活性化する
- 病院食における残菜の減少



### 当法人のSDGsへの取り組み例

#### ●省エネ法特定事業者評価Sクラスの維持



省エネ法の特定事業者として省エネに取り組み、定期報告書と中期計画書を提出しており、事業者クラス別評価制度ではSクラスを維持しています。



#### ●病気予防のための市民公開講座等の開催



「心臓を守る」や「救急の日」など日常に関わる様々なテーマについて、医師や専門家による講座やイベントを一般の方向けに多数開催しています。



#### ●医療機器や治療方法の新技術導入継続



熊本県初のロボティックアーム手術支援システム「Mako®」の導入を筆頭に、常に医療機器や治療方法の新しい技術の導入を継続し、技術革新の基盤づくりに貢献しています。



## 令和4年度の主な活動

4月1日	2022年度 寿量グループ入社式
4月8日	なないろ森の保育園 入園式
4月22日・28日	BSCスプリングレビュー
5月12日	看護の日
6月25日	日本医師事務作業補助者協会 熊本地方会(Web開催)
7月1日	エンタープライズ暖 事業譲渡(社会医療法人寿量会 エンタープライズ暖) JURYO PARK 開設
8月1日~8月7日	栄養週間 8/4栄養の日 特別メニュー
9月9日	救急の日 イベント
10月28日・11月4日	BSCオータムレビュー
3月18日	熊本市循環器疾患悪化防止対策モデル事業 市民公開講座 (熊本健康・体づくりセンター)
3月25日	なないろ森の保育園 卒園式

### 学会表彰

#### 熊本健康・体づくりセンター 山下亮 健康科学トレーナー

(健康運動指導士、  
心臓リハビリテーション上級指導士)

主催名	第28回 日本心臓リハビリテーション学会学術集会
表彰	一般演題 一般口論45「回復期リハビリ・維持期リハビリ3」優秀賞
題名	維持期心疾患高齢患者における身体活動量と ソーシャルキャピタル・幸福度との関連性 -多施設協同横断研究-



一般演題 一般口論45  
「回復期リハビリ・維持期リハビリ3」優秀賞



今回、第28回的心臓リハビリテーション学会で一般口論のセッション優秀賞をいただきました。この研究は身体活動量と社会的、心理的な面との関連性を全国7カ所の医療機関に協力を依頼した多施設共同研究です。そのため、今回いただいた賞は各協力医療機関の皆様力が無ければ取れませんでした。共同研究にお力添えいただいています医療機関に心より感謝申し上げます。今後も、社会のためになる心臓リハビリを提供できるように、研究も一緒に進めて参ります。

# 2022年度月間MVT受賞チーム

平成25年度より継続して、法人内における様々な活動を取り上げ、表彰する「月間MVT表彰」を行っています。各種表彰や資格取得など、対外的に評価されるものに限らず、法人内におけるサービス向上を目的とした取り組み、その他のボランティア活動やサークル活動まで、幅広く対象としています。

毎月の受賞チームは、各部署からの推薦を受け、幹部会議で決定されます。表彰を行うことで、普段関わることの少ない部署の取り組みや努力を知る機会を作ることを目的としており、受賞チームにはチームの集合写真を収めた記念カードが授与されます。

5月

チーム名: **本館3階北病棟**

主な表彰: ご意見箱を通じ、患者さんよりお褒めの言葉をいただきました。  
理由: 日頃からの気遣いに加え、患者さんからのご意見にすぐ対応したことに感動され、幸せな気持ちで退院されました。



6月

チーム名: **熊本市循環器疾患悪化防止対策モデル事業チーム**

主な表彰: モデル事業により参加者の健康づくりのサポートができ、身体機能の回復が社会参加の増加につながり、熊本市や参加した医療機関から成果に対して高い評価をいただきました。

7月

チーム名: **医事課 メディカルクラーク室**

主な表彰: 日頃より、外来・病棟で医師事務作業の補助を行っており、医師・看護師の負担軽減に努めています。研修会等も積極的に参加しており、知識の向上にも努めています。



10月

チーム名: **新型コロナウイルスワクチン接種会場**

主な表彰: 接種対象者がスムーズにかつ安全に接種できるよう、感染対策やレイアウトなどに配慮しながら運営しており、ミスなく対応できるよう注意を払い、現在に至るまで事故なく接種を行っています。

12月

チーム名: **回復期7病棟**

主な表彰: 入院当初は食事も取れず、痛みによりリハビリも難しい状況であった患者さんの在宅復帰を目指し、多職種でチームアプローチを行いました。ご退院された後、入院中の事を楽しく話されているのを嬉しく思ったご家族より感謝の手紙をいただきました。



2月

チーム名: **変形性膝関節症手術チーム**

主な表彰: 2021年の変形性膝関節症の手術件数が九州で2番目でした。理由: 2020年1月に導入した手術支援ロボット「Mako®」での手術件数は3年も経たぬうちに1,000件以上となりました。

※都合により、4月、8月、9月、11月、1月、3月の表彰はありません。

# 令和4年度医療実績

## 診療科別患者数・紹介率

	外来(人)		1日平均	入院(人)		紹介率(%) (救急車含)
	新患	再診		年合計	1日平均	
整形外科	9,664	51,818	236	2,086	171	24.2
形成外科・小児形成外科	1,423	8,402	39	347	8	47.6
脳神経内科・リハビリテーション科・内科	1,505	12,217	53	488	86	57.0
循環器内科	442	9,321	38	219	12	56.5
血管外科	213	1,324	8	79	2	50.4
脳神経外科	115	4,167	23	133	7	42.7
リウマチ科	21	1,294	7	1	-	0.0
救急科・外科・総合診療科	4,886	6,754	45	575	43	19.8
皮膚科	126	840	20	0	-	19.7
消化器外科	264	394	4	9	-	29.9
耳鼻咽喉科	112	264	3	1	-	10.3
小児科	37	469	3	0	-	45.6
合計	18,808	97,264	427	3,938	329	(平均) 25.7

Pick UP  
外来患者数  
(1日平均)

236人  
整形外科

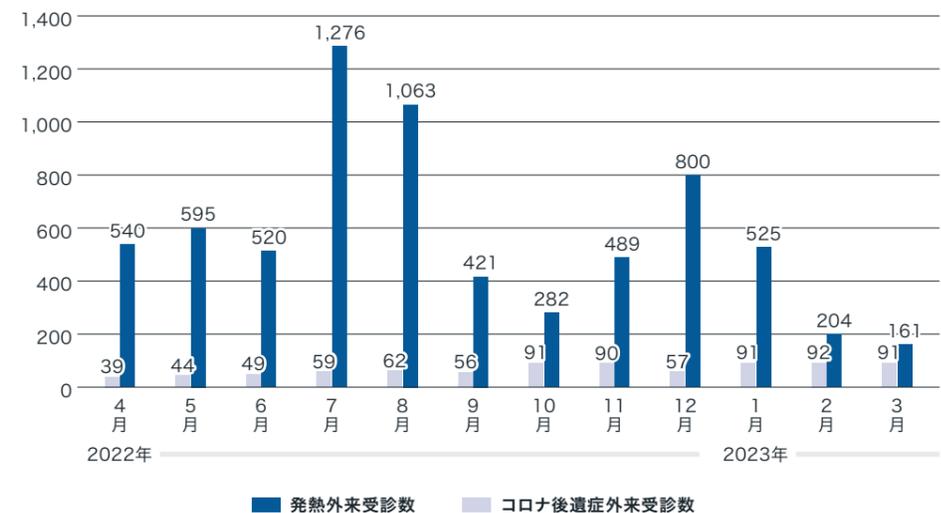
39人  
形成外科・  
小児形成外科

53人  
脳神経内科・  
リハビリテーション科・  
内科

38人  
循環器内科

45人  
救急科・外科・  
総合診療科

## 発熱外来・コロナ後遺症外来受診者数

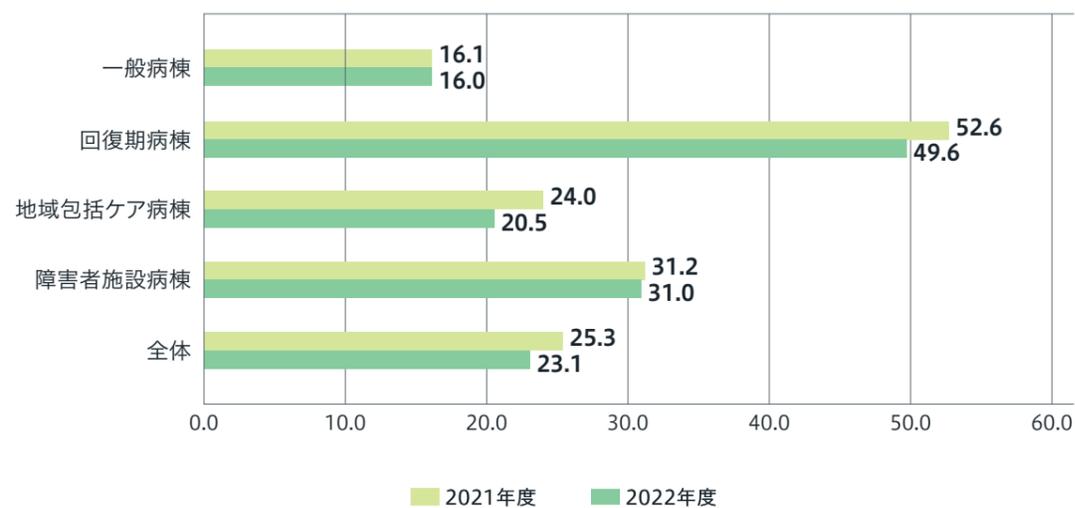


### 病棟種別 入院・退院経路

入院の経路	入院病棟				全体
	一般病棟	地域包括ケア病棟	回復期 リハビリテーション病棟	障害者施設等 一般病棟	
外来より	2,145	331	58	189	2,723
救急外来より	557	51	28	70	706
転院	107	77	317	21	522
清雅苑より	8	0	0	0	8
その他の老健や施設より	6	0	0	0	6
合計	2,823	459	403	280	3,965

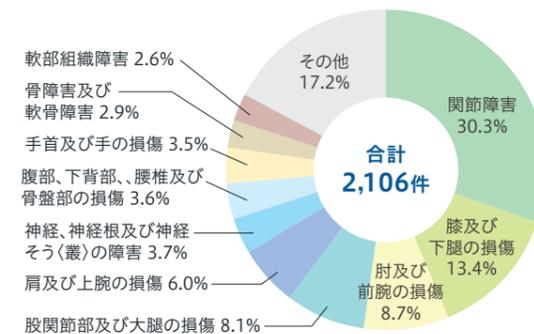
退院の経路	退院病棟				全体
	一般病棟	地域包括ケア病棟	回復期 リハビリテーション病棟	障害者施設等 一般病棟	
在宅(外来-当院)	1,724	736	499	191	3,150
在宅(外来-他院)	120	58	114	8	300
転院	89	14	52	38	193
施設入所	84	36	160	20	300
死亡	14	1	1	6	22
合計	2,031	845	826	263	3,965

### 平均在棟日数

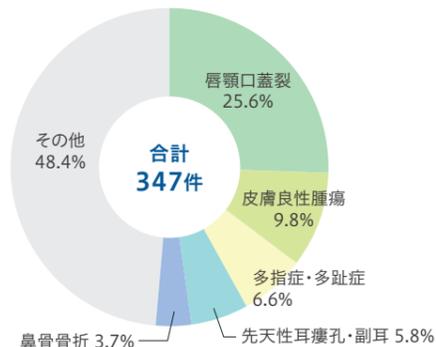


### 入院病名統計

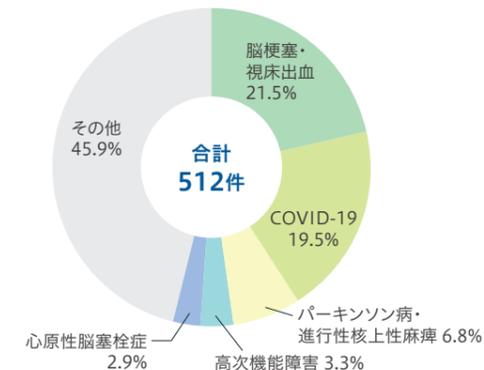
#### 整形外科・ リウマチ科



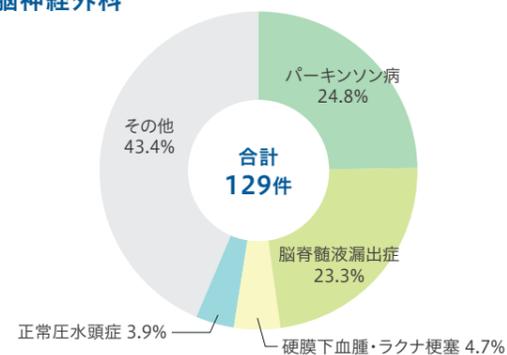
#### 形成外科・ 小児形成外科・ 皮膚科



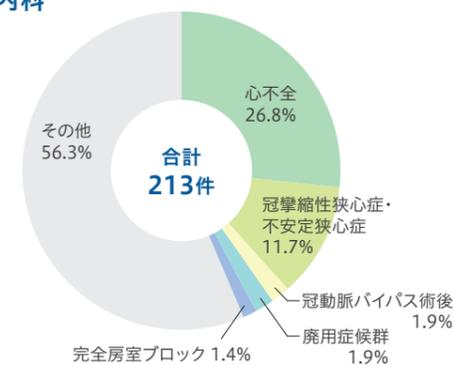
#### 脳神経内科・ リハビリテーション科・ 内科



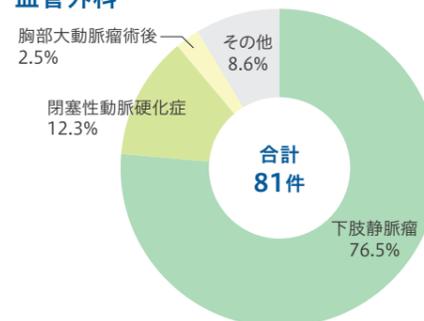
#### 脳神経外科



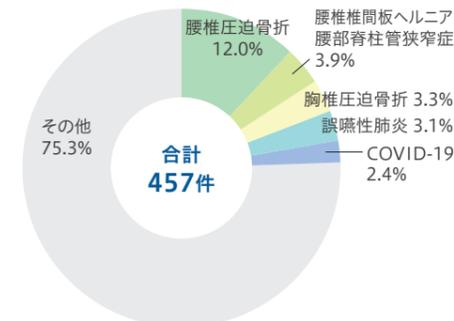
#### 循環器内科



#### 血管外科



#### 救急科



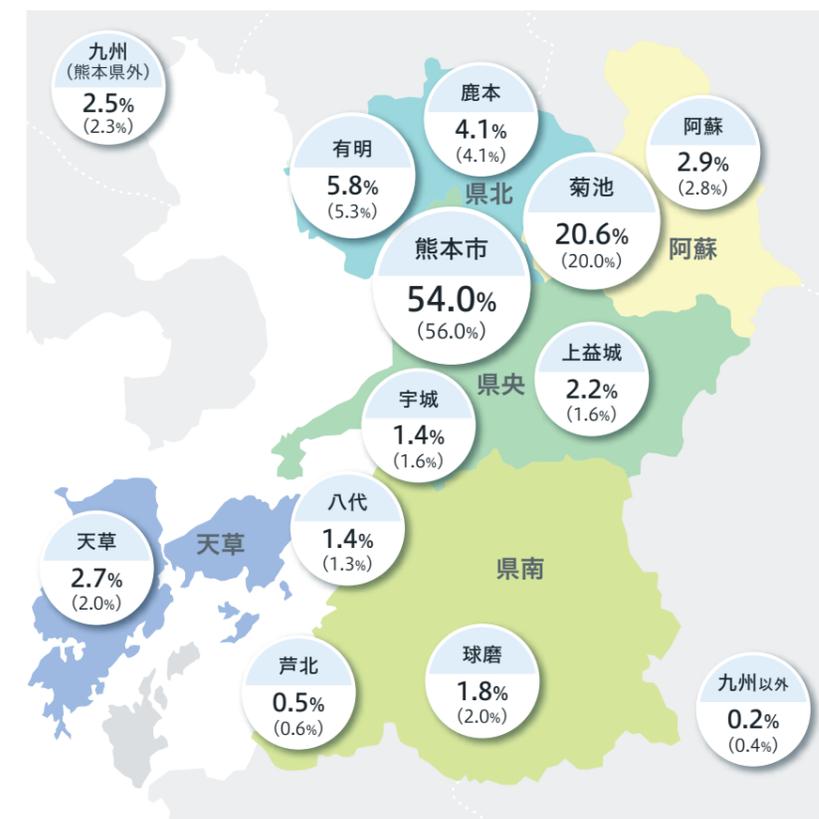
### 入院時紹介元施設 患者割合 上位30位

	医療機関	患者数	R4	R3
1	熊本赤十字病院	146	9.5%	10.8%
2	国立病院機構熊本医療センター	121	7.9%	11.3%
3	熊本大学病院	104	6.8%	5.3%
4	熊本市保健所	93	6.1%	7.2%
5	たぐち整形外科クリニック	53	3.5%	3.0%
6	済生会熊本病院	50	3.3%	3.1%
7	熊本未来クリニック耳鼻咽喉科	34	2.2%	3.0%
8	森田整形外科医院	30	2.0%	1.7%
9	熊本中央病院	23	1.5%	1.1%
10	熊本市民病院	18	1.2%	1.5%
11	岩本整形外科	17	1.1%	0.8%
12	松元整形・外科	15	1.0%	0.8%
13	武蔵ヶ丘病院	14	0.9%	0.5%
14	せんだメディカルクリニック	13	0.8%	0.3%
15	みずの内科・血圧心臓クリニック	12	0.8%	-

	医療機関	患者数	R4	R3
16	なかがわ整形	11	0.7%	1.3%
16	清雅苑	11	0.7%	1.1%
16	天草地域医療センター	11	0.7%	0.4%
16	福田病院(新町)	11	0.7%	0.1%
20	アラキ整形外科	10	0.7%	0.5%
20	阿蘇温泉病院	10	0.7%	0.5%
20	下村皮膚科クリニック	10	0.7%	0.2%
20	下田内科クリニック	10	0.7%	0.5%
20	城間整形外科	10	0.7%	1.0%
20	藤原クリニック	10	0.7%	0.7%
26	師井医院	9	0.6%	0.4%
26	寺尾病院	9	0.6%	0.7%
27	熊本整形外科病院	8	0.5%	1.1%
27	城間クリニック	8	0.5%	0.6%
27	佐賀大学医学部附属病院	8	0.5%	0.9%

### 令和4年度 入院患者診療圏

( )内は令和3年度

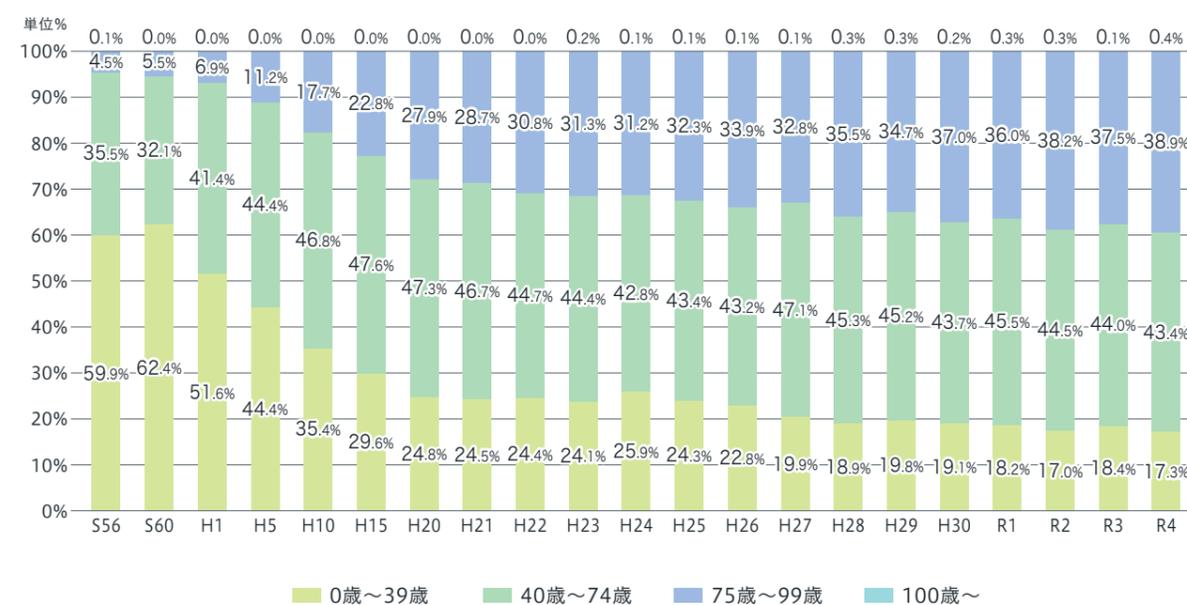


### 退院時紹介先施設 患者割合 上位30位

	医療機関	患者数	R4	R3
1	清雅苑	49	7.8%	11.5%
2	国立病院機構熊本医療センター	32	5.1%	4.5%
3	熊本大学病院	26	4.1%	5.2%
4	熊本赤十字病院	15	2.4%	3.0%
5	天寿園	10	1.6%	0.4%
6	菊南病院	9	1.4%	2.2%
6	中山記念病院	9	1.4%	1.3%
6	朝日野総合病院	9	1.4%	1.3%
9	西日本病院	8	1.3%	1.1%
10	くまもと成城病院	7	1.1%	1.8%
10	みつぐ苑	7	1.1%	-
10	国立病院機構熊本再春医療センター	7	1.1%	0.9%
10	済生会熊本病院	7	1.1%	1.4%
10	北部病院	7	1.1%	2.3%
15	東熊本第二病院	6	1.0%	-

	医療機関	患者数	R4	R3
15	武蔵ヶ丘病院	6	1.0%	0.2%
17	ココファン麻生田	5	0.8%	0.7%
17	むべの里	5	0.8%	1.3%
17	よもぎ松の実苑	5	0.8%	0.2%
17	阿房宮	5	0.8%	-
17	熊本市民病院	5	0.8%	1.3%
17	合志第一病院	5	0.8%	0.4%
17	桜が丘病院	5	0.8%	0.4%
17	八景水谷クリニック	5	0.8%	0.7%
25	フォレスト熊本	4	0.6%	0.2%
25	レジデンス北熊本	4	0.6%	-
25	介護保険施設 有隣	4	0.6%	0.2%
25	熊本中央病院	4	0.6%	1.1%
23	大林新地クリニック	4	0.6%	0.4%
23	くわのみ荘	3	0.5%	1.3%

### 年度別 入院患者年齢層



# 整形外科

## 専門性を活かして診療に取り組む

整形外科では、外傷から変性疾患まで、幅広い症例に対応しています。特に人工股関節・膝関節、関節鏡を用いた手根管開放術、神経縫合を含むマイクロサージャリーなど専門性を生かした手術に取り組んでいます。また、救急外傷（指切断、開放骨折、大腿骨頸部骨折、圧迫骨折、神経損傷）の患者さんへの対応にも力をいれています。

手術後もリハビリテーションを早期から開始し、チーム体制で退院後の患者さんのQOL（生活の質）向上に努めます。



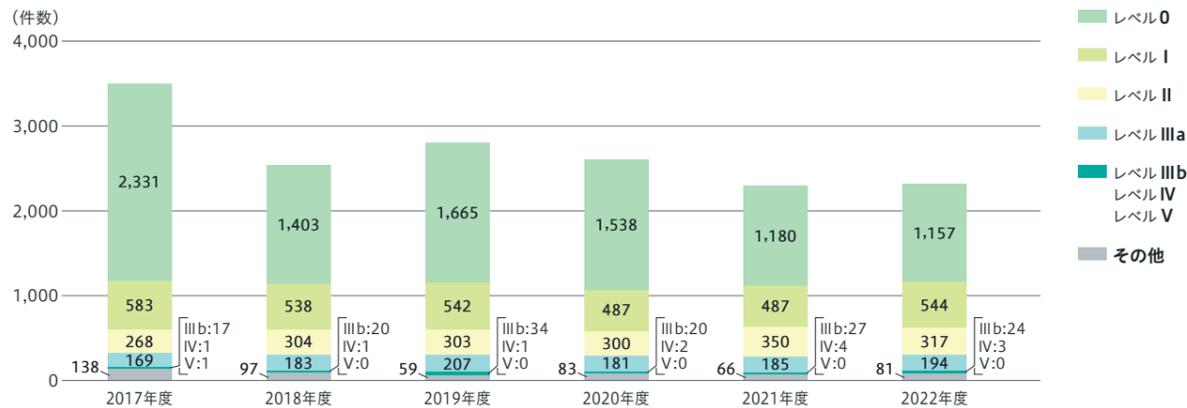
**外来患者数** (1日平均) **236人**  
(うち初診37人)

**入院患者数** (1日平均) **171人**

**手術件数** (年間) **2,084件**

リハビリの詳細はP46へ

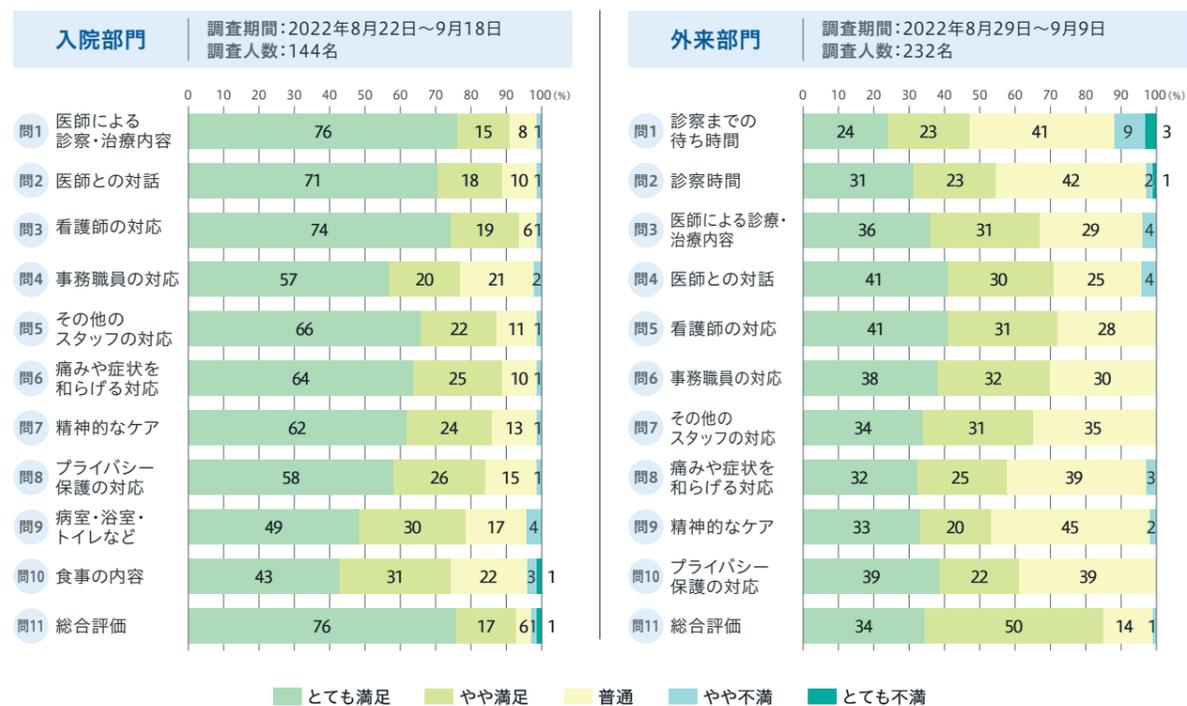
## インシデント・アクシデント報告状況



### インシデント及びアクシデントの分類

分類	患者への影響度 (事故区分)	内容
インシデント	レベル0 (ヒヤリハット)	仮に実施されていても患者への影響は小さかった (処理不要) 仮に実施されていた場合患者への影響は中等度 (処置が必要) 仮に実施されていた場合患者への影響は大きい (生命に影響する)
	レベルI	実施されたが、患者への実害はなかった (何らかの影響を与えた可能性は否定できない)
	レベルII	処置や治療は行わなかった (患者観察の強化、バイタルサインの軽度変化、安全確認のための検査などの必要性は生じた)
アクシデント	レベルIIIa	簡単な処置や治療を要した (消毒、湿布、皮膚の縫合、鎮痛剤の投与など)
	レベルIIIb	濃厚な処置や治療を要した (バイタルサインの高度変化、人工呼吸器の装着、手術、入院日数の延長、外来患者の入院、骨折など)
	レベルIV	永続的な障害や後遺症が残り、有意な機能障害や美容上の問題を伴う
	レベルV	死亡 (原疾患の自然経過によるものを除く)
	その他	患者が関わらない事例

## 患者満足度調査



### 手術実績(上肢)

手術名	R3	R4
手根管開放術(直視下・鏡視下)	140	139
骨接合術 (橈骨遠位端・上腕骨近位端・肘関節周囲骨折)	146	139
腱鞘開放術	146	139
マイクロサージャリー(神経・血管)・再接着	12	10
肩関節鏡視下手術	18	29
肘部管開放術	16	15
肘・手関節鏡視下手術	2	9
その他	394	392
合計	874	872

### 手術実績(下肢)

手術名	R3	R4
人工膝関節置換術	286	295
人工膝関節単顆置換術	36	26
人工股関節置換術	256	269
膝関節鏡視下手術(半月板部分切除 含)	161	158
骨接合術(大腿骨転子部・大腿骨頸部)	104	96
人工骨頭置換術(大腿骨頸部骨折)	59	71
膝前十字靭帯再建術	34	19
人工股関節再置換術	5	5
人工膝関節再置換術	5	4
その他	266	269
合計	1212	1212



## 当院では人工股関節置換術、人工膝関節置換術で手術支援ロボットが使用可能です



熊本県初九州2例目

2020年1月7日より  
ロボティックアーム「Mako®」を導入しています。

2022年には「Mako®」による手術が1000件をこえ、年間で約300例以上の手術で使用されています。



### ロボティックアームとは

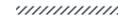
コンピュータ制御された「機械の腕(アーム)」のことで、自動で動くものや人が操作して動かすものなどがあります。ロボティックアーム「Mako®」は医師が操作して動かすもので、傷んでいる骨を切除したり、人工関節の正確な設置をサポートします。

### ロボティックアームの利点は？

「ぶれることがない」「正確に動く」「止まる」です。人工関節置換術で使用すると、事前に計画した通りに手術器具を移動することができ、人工関節の固定も正確な角度で設置することが可能になります。

ロボティックアームは少しでも計画から外れた動きをすると停止します。身近なものに例えると、車の自動ブレーキのようなもので、治療計画にない動き、つまり、削ったり切除する必要のない部位にさしかかると停止する仕組みになっています。

ナビゲーションシステムと合わせて使用することで、治療計画通りの安全かつ正確な手術を可能にします。



## 当院は1981年の開設以来、 外傷性切断肢(指肢)の再接着術に取り組んでまいりました

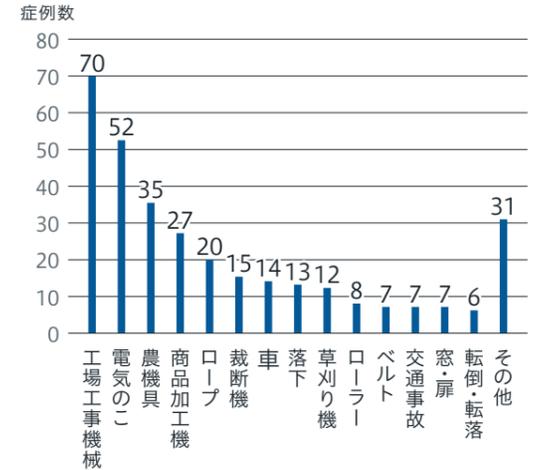
### ■ 部位別切断症例

(1981年度～2020年度)

部位	症例数	切断肢指趾数	完全切断	不全切断	再接着術	生着数(生着率)
上腕	15	15	12	3	5	5(100%)
前腕	38	38	22	16	19	19(100%)
手	115	115	50	65	71	70(98.6%)
指	1163	1518	1109	409	851	827(97.2%)
大腿	13	15	13	2	1	0(0%)
下腿	36	37	29	8	10	10(100%)
足	10	10	3	7	3	3(100%)
足趾	40	50	38	12	17	15(88.2%)
計	1430	1798	1276	522	977	949(97.1%)

### ■ 受傷原因機器別症例数

(2004年度～2020年度)



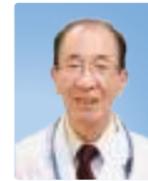
### まとめ

切断例の原因は、工場機械、電気のごり、農機具、食品加工機の順で、いわゆる労働災害が多数を占めました

近年は顕微鏡の進化やチーム医療により、手術時間も一つの指で2時間程度となり、生着率向上に寄与しております

リハビリの詳細はP46へ

### 医師紹介



名誉院長・診療統括顧問

**中根 惟武** (昭和45年卒)

専門分野 股関節・膝関節外科  
(人工関節・関節鏡視下手術)  
老人骨折・骨粗鬆症

資格・学会等

特定非営利活動法人熊本県骨バンク協会理事  
日本整形外科学会[専門医]  
日本人工関節学会[認定医]  
日本リハビリテーション医学会[認定臨床医]  
指定難病医療費助成制度[指定医]



院長・切断指肢再接着センター長

**中島 英親** (昭和46年卒)

専門分野 整形外科・形成外科・手外科  
スポーツ外傷 / マイクロサージャリー分野

資格・学会等

日本マイクロサージャリー学会[名誉会員]  
日本整形外科学会[専門医/認定スポーツ医]  
日本形成外科学会[専門医]  
日本手外科学会[特別会員/専門医]  
指定難病医療費助成制度[指定医]



**高橋 修一郎** (昭和50年卒)

専門分野 膝関節外科

資格・学会等

日本整形外科学会専門医/認定スポーツ医



医師紹介 / 整形外科



名誉副院長  
**重本 弘文** (昭和46年卒)

専門分野 **リハビリテーション科  
整形外科**

資格・学会等

日本リハビリテーション医学会[専門医/認定臨床医]  
日本整形外科学会[専門医]  
臨床義肢装具適合判定講習修了医  
回復期専従医講習修了医



副院長・診療統括部長  
**寺本 憲市郎** (平成3年卒)

専門分野 **手外科  
機能再建外科  
(マイクロサージャリーを含む)**

資格・学会等

日本整形外科学会[専門医]  
日本手外科学会[代議員/指導医/専門医]  
指定難病医療費助成制度[指定医]  
日本マイクロサージャリー学会[会員]



理事長補佐・人工関節センター長  
**高橋 知幹** (平成9年卒)

専門分野 **股関節・膝関節外科 / 人工関節置換術  
骨切り術  
関節鏡手術(靭帯再建・半月板縫合)**

資格・学会等

日本整形外科学会[専門医]  
日本人工関節学会[認定医]  
日本組織移植学会[認定医]  
指定難病医療費助成制度[指定医]  
特定非営利活動法人熊本県骨バンク協会理事



関節外科部門長・骨粗しょう症センター長  
**清田 克彦** (平成7年卒)

専門分野 **膝関節・股関節外科  
骨粗鬆症 / 運動器疼痛**

資格・学会等

特定非営利活動法人熊本県骨バンク協会運営  
委員会 個人情報管理責任者  
日本整形外科学会[専門医]  
日本骨粗鬆症学会[認定医]  
日本組織移植学会[認定医]  
指定難病医療費助成制度[指定医]



**長井 卓志** (昭和60年卒)

専門分野 **整形外科・手外科・スポーツ外傷  
マイクロサージャリー分野**

資格・学会等

日本整形外科学会[専門医/認定スポーツ医]



**久保田 晃志** (平成4年卒)

専門分野 **関節外科  
膝関節・股関節外科**

資格・学会等

日本整形外科学会[専門医]  
指定難病医療費助成制度[指定医]



**高井 聖子** (平成17年卒)

専門分野 **整形外科  
リハビリテーション**

資格・学会等

日本整形外科学会[専門医]  
日本リハビリテーション医学会[専門医]  
日本骨粗鬆症学会[認定医]  
指定難病医療費助成制度[指定医]



医師紹介 / 整形外科



**高井 浩和** (平成19年卒)

専門分野 **人工関節(膝関節・股関節)  
下肢外傷(骨折など)**

資格・学会等

日本整形外科学会[専門医/認定リウマチ医]  
日本骨粗鬆症学会[認定医]  
指定難病医療費助成制度[指定医]  
日本人工関節学会[認定医]



**宮地 有理** (平成11年卒)

専門分野 **整形外科**

資格・学会等

日本整形外科学会[専門医]  
日本形成外科学会[専門医]  
麻酔科標榜医



**瀨 紳悟** (平成24年卒)

専門分野 **整形外科**

資格・学会等

日本整形外科学会[専門医]



**杉原 祐介** (平成22年卒)

専門分野 **整形外科**

資格・学会等

日本整形外科学会[専門医]



**中村 良** (平成26年卒)

専門分野 **整形外科**

資格・学会等

日本整形外科学会[専門医]



**宮崎 研丞** (平成31年卒)

専門分野 **整形外科**

整形外科 非常勤医師 (※五十音順)

**酒井 和裕**

所属 **健和会大手町病院**

**杉本 一樹**

所属 **熊本大学病院**

**宮本 健史**

所属 **熊本大学病院**

## 形成外科・小児形成外科

### 機能だけでなく、見た目もより良い状態に

小児形成外科では口唇口蓋裂や多指症等の先天性疾患に対して、地域の産婦人科、小児科、皮膚科、整形外科等との診療連携を大切に、早期からの適切な治療を心がけています。

小児領域の治療を行う一方で、加齢に伴う眼瞼下垂症の手術症例は、形成外科での治療によって、外見の改善だけでなく、術後に「視野が広がった」「肩こりが消失した」などの声が聴かれています。

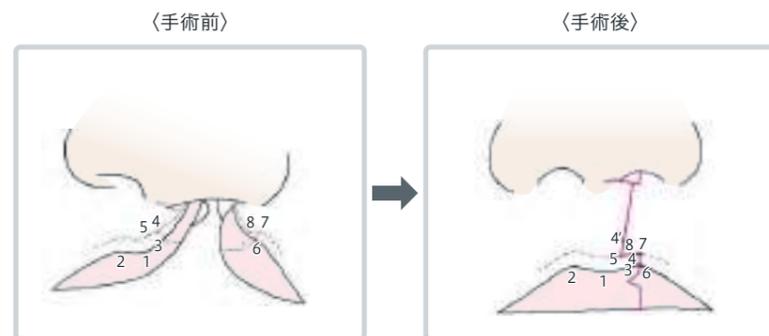
#### 手術実績

手術名	R3	R4
皮膚皮下腫瘍摘出術	349	370
口唇口蓋裂形成術	119	98
多指(趾)症、合指(趾)症手術	40	28
眼瞼下垂症手術	15	13
瘢痕(拘縮)形成術	10	10
顔面骨骨折手術	12	16
副耳(介)切除術	14	21
先天性耳瘻管摘出術	17	11
褥瘡、難治性皮膚潰瘍の手術	8	18
耳介形成術	8	9
腋臭症手術(皮弁法)	10	6
その他	41	39
合計	643	639



### 先天性疾患の中でも症例数の多い口唇口蓋裂

口唇裂という生まれつき開いている唇を、できるだけ自然な形にすることが、口唇裂の手術では大切なことです。上唇は富士山のように二山になっており、赤い唇に平行に上唇溝という溝があり、また、人中という、鼻と唇の間に縦の溝があります。それらの特徴をできるだけ明瞭に再建するために、当院では下図のような四角弁法を開発し、より自然な唇を目指して手術に取り組んでいます。



言葉の発音等については必要に応じて手術後、小児科の医師や、言語聴覚士がフォローしています。

## 医師紹介 / 形成外科・小児形成外科



副院長・国際唇裂口蓋裂センター長  
中国広西医科大学 客員教授

小藪 喜久夫 (昭和51年卒)

専門分野 形成外科 / 小児形成外科 / 美容外科

#### 資格・学会等

日本形成外科[専門医/小児形成外科分野指導医/皮膚腫瘍外科指導医]  
指定難病医療費助成制度[指定医]  
日本口蓋裂学会[認定師]



田邊 毅 (平成10年卒)

専門分野 先天異常・マイクロサージャリー  
口唇口蓋裂

#### 資格・学会等

日本形成外科[評議員/専門医/小児形成外科分野指導医/皮膚腫瘍外科指導専門医]  
指定難病医療費助成制度[指定医]



中西 いずみ (平成21年卒)

専門分野 形成外科一般 / 手指の先天異常  
足潰瘍の治療 / 爪疾患



堀ノ内 魁 (令和3年卒)

専門分野 形成外科

## 小児科

### 発達小児外来、小児リハビリテーションを行います

当院の小児科では、主に15歳未満で言葉などの発達の遅れがみられるお子さんを中心に診療しております。発音がはっきりしない(構音障害)、どもる・流ちょうに話すことができない(吃音症)、読み書きが苦手(読み書き障害)など言葉に苦手さを持つお子さんに対し言語聴覚士と協力してリハビリテーションを行っております。



## 医師紹介 / 小児科



倉本 浩史 (平成13年卒)

専門分野 小児神経科

#### 資格・学会等

日本小児科医会[子どもの心 相談医]

## 皮膚科

### 完全予約制でゆっくりと丁寧な診察

皮膚科の診療には患者さんの日常生活の中に原因があることが少なくありません。

完全予約制でお待たせしないように心がけ、お一人お一人ゆっくりと時間をかけて診察を行います。症状によっては必要に応じて適切な総合病院へご紹介致します。

■診療時間／火曜 9:00～12:00(最終受付11:00)



#### 医師紹介 / 皮膚科



米満 文 (平成18年卒)

専門分野 皮膚科一般  
美容皮膚科

#### 資格・学会等

日本皮膚科学会[会員]  
日本美容皮膚科学会[会員]

## 美容部門 (自由診療)

診療時間／月・火・水・木曜 13:00～15:00(最終受付15:00)

完全予約制



メディオスター NeXT PRO (ダイオードレーザー脱毛機)



ライムライト (IPL光治療)



ウルトラセルQ+ (HIFU/高密度焦点式超短波)



スーパービタミン (イオン導入)



ダーマペン4 (マイクロニードリング)

PRX-T33 (コラーゲンピール)



ケミカルピーリング

## リハビリテーション科・脳神経内科・内科

### 急性期から在宅復帰まで一貫したサポート

脳神経内科では、たとえば、身体にしびれを感じたり、めまいがしたり、うまく力がはまらない、歩きにくいなどの症状に対し、障害が起きている部位や原因を特定し、治療を行います。

当院では脳神経内科と共にリハビリテーション科として、リハビリテーション専門医がリハビリスタッフ等と連携し、患者さんが当院にいらっしゃってからご自宅に帰られるまで、患者さんの状態に合わせたより適切なリハビリテーションの提供を行っています。



外来患者数(1日平均)

53人

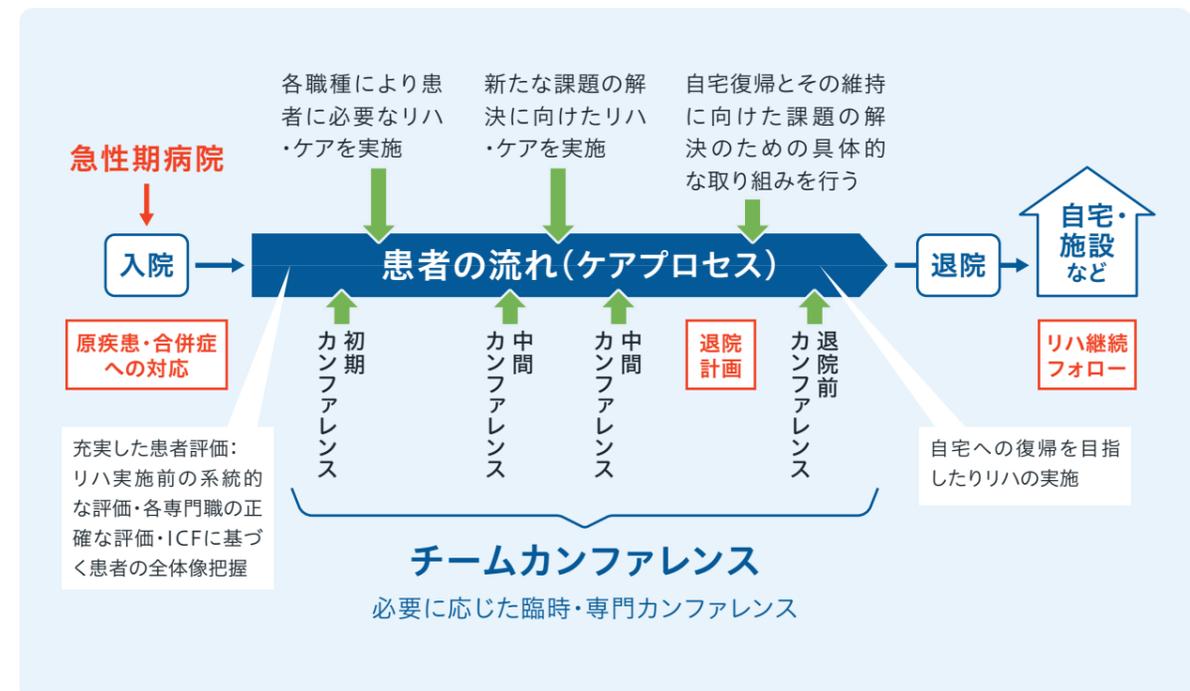
(うち初診6人)

入院患者数(1日平均)

86人

### 多職種の専門性を発揮

### 多職種チームによる回復期リハ・ケアの実践



リハビリの詳細はP46へ

## 医師紹介 / リハビリテーション科・脳神経内科



臨床研究センター センター長

**木原 薫** (昭和55年卒)専門分野 **脳卒中・リハビリテーション**

## 資格・学会等

日本リハビリテーション医学会[専門医/認定臨床医]  
指定難病医療費助成制度[指定医]副院長  
総合リハビリテーションセンター センター長  
熊本大学医学部医学科 臨床教授(脳神経内科)**渡邊 進** (昭和57年卒)専門分野 **リハビリテーション・脳神経内科・脳卒中**

## 資格・学会等

日本リハビリテーション医学会[指導医/専門医]  
日本神経学会[指導医/専門医]  
日本脳卒中学会[専門医]  
日本内科学会[認定医]  
日本転倒予防医学会[理事]  
指定難病医療費助成制度[指定医]  
一般社団法人回復期リハビリテーション病棟協会 理事副院長  
総合リハビリテーションセンター 副センター長**徳永 誠** (昭和63年卒)専門分野 **リハビリテーション・脳神経内科**

## 資格・学会等

日本リハビリテーション医学会  
[代議員/指導医/専門医/九州地方会幹事]  
日本神経学会[指導医/専門医]  
日本内科学会[認定医]  
指定難病医療費助成制度[指定医]**桂 賢一** (平成10年卒)専門分野 **リハビリテーション・脳神経内科・脳卒中**

## 資格・学会等

日本リハビリテーション医学会[指導医/専門医/認定臨床医]  
日本神経学会[指導医/専門医]  
日本脳卒中学会[専門医]  
日本内科学会[認定医]  
指定難病医療費助成制度[指定医]**時里 香** (平成11年卒)専門分野 **脳神経内科  
リハビリテーション**

## 資格・学会等

日本内科学会[認定医]  
日本リハビリテーション医学会[専門医/認定臨床医/指導医]  
日本神経学会[専門医]  
日本摂食嚥下リハビリテーション学会[認定士]  
日本医師会[認定産業医]  
指定難病医療費助成制度[指定医]**本田 省二** (平成11年卒)専門分野 **脳神経内科  
リハビリテーション科**

## 資格・学会等

日本内科学会[認定医]  
日本神経学会[指導医/専門医]  
日本リハビリテーション医学会[専門医]  
日本脳卒中学会[評議員/専門医]  
指定難病医療費助成制度[指定医]**宮本 詩子** (平成15年卒)専門分野 **脳神経内科  
臨床神経生理学**

## 資格・学会等

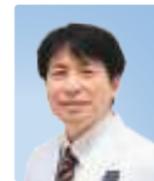
日本内科学会[認定医]  
日本神経学会[指導医/専門医]  
日本臨床神経生理学学会[指導医/専門医]  
日本リハビリテーション医学会[認定医/専門医]  
指定難病医療費助成制度[指定医]**中西 俊人** (平成21年卒)専門分野 **脳神経内科一般**

## 資格・学会等

日本神経学会[指導医/専門医]  
日本内科学会[総合内科専門医]  
日本リハビリテーション医学会[専門医]

## 医師紹介 / 内科・産業医

## 内科

**小川 尚** (昭和39年卒)専門分野 **味覚  
脳活動の非侵襲性計測  
味覚の客観的検査法の開発****平 敏裕** (平成3年卒)専門分野 **内科  
内部障害のリハビリテーション**

## 資格・学会等

日本内科学会[認定内科医]  
日本糖尿病協会[登録医]  
日本リハビリテーション医学会[指導医/専門医]  
義肢装具等適合判定医内科  
非常勤医師**竹迫 雅弘**所属 **山鹿中央病院**

## 産業医

**二塚 信** (昭和39年卒)専門分野 **公衆衛生学**

## 資格・学会等

日本産業衛生学会[名誉会員/指導医]

## 消化器外科

## 消化器症状はお気軽にご相談ください

胸やけや胃もたれ、下痢や便秘などの胃腸症状のある方、健診後の肝機能障害を指摘された方などの診断と保存的加療を行っています。消化器に関しては、上部内視鏡検査や腹部エコー、腹部CT、MRCPなどの精密検査が可能です。また、専門病院への紹介やセカンドオピニオンなどにも対応しています。



## 医師紹介 / 消化器外科

**内野 良仁** (昭和54年卒)専門分野 **消化器外科**

## 資格・学会等

日本外科学会[専門医/指導医]  
日本消化器外科学会[がん治療認定医/指導医]  
地域包括医療ケア[認定医]  
日本医師会[認定産業医]

## 耳鼻咽喉科

### 「飲み込む」「話す」「聞く」を専門的にサポート

脳血管疾患や神経疾患などに伴う嚥下障害に対してリハビリテーション部門と共同で診療にあたっています。患者さんの状態や希望に応じて、嚥下機能改善手術、誤嚥防止術の対応も可能です。また、難聴の患者さんへの補聴器外来も検査やフィッティングができる体制を整えています。



#### 医師紹介 / 耳鼻咽喉科



**鮫島 靖浩** (昭和56年卒)

専門分野 **耳鼻咽喉科**

#### 資格・学会等

日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会  
[専門医/補聴器適合判定医/補聴器相談医]  
日本嚥下医学会[認定嚥下相談医]  
日本気管食道科学会[専門医]  
日本音声言語医学会[認定医]

### 耳科領域中心の予約専門外来

- ①真珠腫性中耳炎や慢性中耳炎など中耳疾患の診断・治療
- ②難聴・眩暈などの神経耳科学性疾患の診断・治療
- ③補聴器の作成・調整

主に耳科領域を中心に予約制専門外来として診療を行います。中耳疾患については必要に応じ、入院・手術・術後処置など一貫した治療に対応しております。

難聴・補聴器外来では一般的な加齢性難聴に加え、術後耳の補聴器や耳鳴に対するTRT療法なども含めた特殊な補聴器の作成・調整にも対応致します。

#### 医師紹介 / 耳鼻咽喉科



**野口 聡** (平成元年卒)

専門分野 **耳鼻咽喉科・頭頸部外科  
耳科手術・神経耳科学**

#### 資格・学会等

日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会  
[認定専門医/認定補聴器適合判定医/認定補聴器相談医]  
日本医療マネジメント学会[評議員]

## 血管外科

### 血管疾患をトータルに管理し、健康をサポート

主に末梢血管疾患(下肢静脈瘤、閉塞性動脈硬化症などの末梢動脈疾患)、静脈血栓塞栓症などを中心に、循環器内科、形成外科とも連携し、診断、治療を行います。また、心臓外科の経緯を生かし、心臓大血管手術の周術期管理も行います。

また、静脈瘤手術に関しては2019年7月から、より低侵襲な血管内塞栓術(グルー治療:逆流している伏在静脈にカテーテルを入れ医療用糊にて閉塞させる)も開始し、日帰り手術にも対応しています。



スーパーバイザー  
**中島 昌道**

#### 手術実績

手術名	R3	R4
<b>下肢静脈瘤手術</b>	<b>63</b>	<b>68</b>
血管内塞栓術	4	9
血管内焼灼術	54	57
抜去切除術・その他	5	2
<b>末梢動脈手術</b>	<b>1</b>	<b>2</b>
<b>その他</b>	<b>0</b>	<b>3</b>
<b>合計</b>	<b>64</b>	<b>73</b>

外来患者数(1日平均)

8人

手術件数(年間)

73件

#### 医師紹介 / 血管外科



**萩原 正一郎** (平成2年卒)

専門分野 **心臓血管外科全般  
(特に末梢血管外科)**

#### 資格・学会等

日本外科学会[専門医/認定医]  
日本脈管学会[専門医/指導医]  
指定難病医療費助成制度[指定医]  
下肢静脈瘤血管内焼灼術実施・管理委員会  
[下肢静脈瘤血管内焼灼術指導医]

血管外科  
非常勤医師

スーパーバイザー

**中島 昌道**

所属 **熊本赤十字病院**

# 循環器内科

## 地域に喜ばれる循環器内科を目指して

当循環器内科は、循環器疾患全般はもとより、中でも心不全、冠攣縮性狭心症の診断、治療、心臓リハビリテーションを含めた管理を得意分野としております。また、その上流にある原因の糖尿病、高血圧も当科の守備範囲として対応。“患者さんに学ぶ”から始まる実臨床での研究を通し医療レベルをアップデートしながら、高度急性期病院と地域クリニックの中間的な立ち位置という利点を活かし、医療連携のつなぎ役として地域の皆様に喜ばれる医療を提供してまいります。



	R2	R3	R4
<b>入院患者数(年間)</b>	<b>289</b>	<b>183</b>	<b>219</b>
うち心不全数	83	59	75
<b>外来患者数(1日平均)</b>	<b>40</b>	<b>37</b>	<b>38</b>
うち新患者数(紹介含む)	2	2	2
<b>心臓カテーテル件数</b>	<b>101</b>	<b>99</b>	<b>42</b>
ペースメーカー植え込み(新規)／交換	9/7	5/4	5/8

入院中だけではなく退院後も  
外来での心臓リハビリテーションを  
サポートしています。



心臓リハビリテーションは、心臓病を持つ患者さんが再発や再入院を防止することを目指して行います。患者さんひとりひとりの心臓の状態に応じ、医師からの運動強度などの指示に沿って血圧や脈拍、表情や会話の中で状態を確認しながら、効果的な有酸素運動やレジスタンス運動が安全に実施できるよう心がけています。

	R2	R3	R4
入院心臓リハビリテーション件数	2944	2055	2835
外来心臓リハビリテーション患者数(延べ)	760	698	1067
C P X (心肺運動負荷試験) 数	72	50	91

外来心臓リハビリテーションを終了した方(保険適用外の方)には体づくりセンターをご紹介します。

体づくりセンターはP54へ

### 医師紹介 / 循環器内科



熊本加齢医学研究所 所長

**泰江 弘文** (昭和34年卒)

専門分野 循環器疾患・高血圧・糖尿病  
内分泌疾患・肥満・生活習慣病

#### 資格・学会等

日本内科学会[名誉会員]  
日本循環器学会[特別会員]  
日本心血管内分泌代謝学会[名誉会員]



熊本健康・体づくりセンター 所長  
治験管理室 室長

**原田 栄作** (平成4年卒)

専門分野 循環器疾患・高血圧・糖尿病・肥満  
スポーツメディカルチェック

#### 資格・学会等

熊本県ラグビーフットボール協会医務委員  
日本内科学会[認定医]  
日本循環器学会[専門医]  
日本スポーツ協会[公認スポーツドクター]  
日本医師会[認定健康スポーツ医]  
熊本県スポーツ協会[スポーツ医学専門委員]  
指定難病医療費助成制度[指定医]  
日本心臓リハビリテーション学会[指導士]

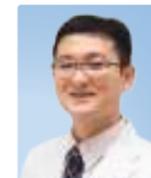


**釘宮 史仁** (平成13年卒)

専門分野 循環器全般  
(心臓カテーテル治療・心臓リハビリ等)

#### 資格・学会等

日本内科学会[総合内科専門医]  
日本循環器学会[専門医]  
日本心血管インターベンション治療学会[認定医]  
日本心臓リハビリテーション学会[指導士]  
日本不整脈心電学会 心電図検定1級



**岩崎 貴士** (平成26年卒)

専門分野 循環器・心不全

#### 資格・学会等

日本内科学会[認定医]

循環器内科 非常勤医師 (※五十音順)

**有馬 勇一郎**

所属 熊本大学病院

**九山 直人**

所属 熊本大学病院

## リウマチ科

### 患者さんの生活に考慮した治療を

リウマチ科では、薬物療法により関節の痛みや腫れを抑える治療をはじめ、整形外科との連携により身体の機能回復に向けて、リハビリテーションを取り入れるなどして、患者さんのQOL(生活の質)を維持できるように努めております。



医師紹介 / リウマチ科



**工藤 博徳** (平成4年卒)

専門分野

リウマチ学・膠原病学・免疫学

資格・学会等

指定難病医療費助成制度[指定医]

## 脳神経外科

### 患者さんの多様なニーズに応えられるように

脳神経外科では、脳をはじめ脊髄から末梢神経までの神経の病気や脳卒中などに伴う脳血管障害、及び外傷などの治療を取り扱います。

脳神経内科やリハビリなどの他部門との連携を行い、多様なニーズに応えられるよう診療を行っており、脳卒中や脳の病気の早期発見・予防、及び認知症の早期発見などのため、脳ドックを行っています。

#### 手術実績

手術名	R3	R4
脳刺激装置交換術	63	60
穿頭血腫除去	10	11
水頭症手術(VA・VPシャント術)	11	7
その他	6	7
合計	90	85



医師紹介 / 脳神経外科



**江口 議八郎** (昭和57年卒)

専門分野

脳神経外科専門  
頭痛専門

資格・学会等

日本脳神経外科学会[専門医]  
指定難病医療費助成制度[指定医]  
日本頭痛学会[専門医]

## 救急科・外科

### 24時間、やさしい救急医療を目指しています

救急科では、救急センターを中心として24時間体制で、診療を行っております。

当院の救急センターは救急専門医と各診療科の医師が連携し、患者さんにとってやさしく、専門性の高い救急医療の提供を目指しています。



#### ■救急外来受診疾患の内訳

外科系疾患	割合	内科系疾患	割合
手指切創・挫創、手指切断、手指骨折・捻挫	21.8%	発熱・COVID-19(疑い)	86.0%
頭部挫創・打撲、顔面挫創・打撲、鼻骨骨折	10.2%	急性上気道炎・感冒・急性咽頭炎・咽頭痛	1.3%
足関節捻挫・趾骨・中足骨打撲、骨折	8.5%	心不全(疑い)・不整脈・心筋梗塞(疑い)・高血圧	1.2%
鎖骨・上腕骨・橈骨骨折、尺骨遠位端骨折、脱臼	6.5%	めまい・意識障害	1.0%
膝部挫創・打撲、膝関節捻挫、膝蓋骨骨折	5.7%	インフルエンザ(疑い)	0.7%
大腿骨頸部骨折、大腿骨転子部骨折、大腿骨骨幹部骨折	5.1%	感染性胃腸炎・急性胃腸炎・胃腸炎・腹痛	0.6%
頸椎捻挫、外傷性頸部症候群、頸部痛、頸椎症	4.8%	脳卒中(疑い)・脳梗塞・脳出血(疑い)・硬膜下血腫	0.5%
腰痛症、腰部脊柱管狭窄症、腰椎椎間板症、腰椎椎間板ヘルニア	4.8%	熱中症・脱水	0.5%
肘内障、肘関節靭帯損傷・骨折・脱臼・打撲・挫創	4.6%	胸痛・動悸	0.4%
下腿打撲・挫創、下腿骨折	3.3%	頭痛	0.4%
腰椎圧迫骨折、腰部打撲傷	3.1%	誤嚥性肺炎・急性肺炎・肺炎	0.3%
胸椎圧迫骨折、胸部打撲	3.0%	倦怠感	0.2%
その他	18.6%	その他	6.9%
合計	100.0%	合計	100.0%

医師紹介 / 救急科・外科



理事長・救急センター長

**米満 弘一郎** (平成12年卒)

専門分野

救急医療・外傷救急  
集中治療・総合診療

資格・学会等

日本救急医学会[専門医]  
日本集中治療医学会[専門医]  
日本リハビリテーション医学会[会員]  
日本外科学会[会員]  
日本臨床内科医学会[会員]

救急科  
非常勤医師

井 清司

楯 直晃

外科  
非常勤医師

門岡 康弘

所属 熊本大学病院

## 救急医療勉強会

当院では毎年、熊本市消防局北消防署管内の救急隊員と実際の症例を用いた勉強会を開いて意見交換を行っています。

令和4年度は12月22日に会場とオンラインのハイブリッド形式で開催されました。

**第43回救急医療勉強会**

令和4年12月22日 熊本機能病院 南館大ホール  
17:30～



**・式次第**

- 症例1「87歳女性 胸背部痛の症例」(15分)  
令和4年2月3日(木)11時43分頃病院到着  
発表者：北消防署北救急小隊(※質問応答10分)  
レクチャー：熊本機能病院 循環器内科 統括部長/原田 栄作
- 症例2「92歳女性 背部痛の症例」(15分)  
令和4年5月6日(金)6時26分頃病院到着  
発表者：北消防署南救急小隊(※質問応答10分)  
レクチャー：熊本機能病院 循環器内科 統括部長/原田 栄作
- 背部痛・心窩部痛で疑う疾患のレクチャー(15分)  
熊本機能病院 理事長/米満 弘一郎



## 総合診療科

何科を受診したら良いかわからない方、  
ストレスでお困りの方、受診ください。

当院の総合診療科は、「何科を受診したら良いかわからない」方々の原因を明らかにすることを第一の使命としております。

また、心理・社会的なストレスによって身体の症状が起こってしまう「心身症」に対する専門的な治療も提供しています。

特に「新型コロナ後遺症」「線維筋痛症」「自律神経失調症」への治療を積極的に行っています。



公認心理師、社会福祉士と連携して治療にあたります。

### 医師紹介 / 総合診療科



**宮崎 博喜** (平成10年卒)

専門分野 **総合診療科・心身医学**  
一般内科

資格・学会等

- 日本内科学会 [総合内科専門医]
- 日本医師会 [産業医]
- 日本心身医学会 [会員]
- 日本線維筋痛症学会 [会員]

## 放射線科・地域医療連携画像診断センター

迅速で正確な画像診断によって診療を支える

当院の放射線科ではCT、MRI、骨密度装置などを駆使し、迅速で正確な画像診断を行うために常に努力を続けています。

また、院内における検査に限らず、「地域医療連携画像診断センター」として、近隣医療機関からの検査依頼も受け付けており、幅広い疾患の検査を数多く行っています。



当院では画像診断管理加算2も算定しています。専門医にて全件数を読影し、翌診療日までに主治医に報告する体制を整えています。

	CT撮影件数	MRI撮影件数
全件数	6,231件	4,614件
うち外部からの依頼件数	75件	160件

### 地域医療連携画像診断センター 画像診断サービスを提供しています

- CT(造影、心臓血管3Dも可)
- MRI(造影、MRCPも可)
- 骨密度測定装置をご利用いただけます。



- 専門医による読影結果を翌診療日までにオンラインで確認できます。
- 電話にて専門医と相談も可能です。(平日9時～16時まで)
- 検査結果について
  - 検査後の画像はCD-ROMで患者さんへ当日お渡し
  - 読影結果を翌診療日までにオンラインで報告

インターネット or 電話で予約

読影結果

検査予約

インターネット予約  
富士フィルムC@RNAシステムは、  
24h可能です！  
まずは当院予約センターへご連絡ください。  
受付時間：平日9時～16時

### 医師紹介 / 放射線科・地域医療連携画像診断センター



**中山 善晴** (平成7年卒)

専門分野 **腹部・骨軟部画像診断学**

資格・学会等

- 日本医学放射線学会 [専門医/診断専門医]
- 日本放射線科専門医会 [会員]
- 日本遠隔医療学会 [会員]
- オートプシー・イメージング学会 [会員]



**石塚 恵未** (平成15年卒)

専門分野 **画像診断**

資格・学会等

- 日本医学放射線学会 [専門医/診断専門医]

## 麻酔科

### 周術期患者安全の一翼を担う

2022年度は全国的なCOVID-19感染拡大にもかかわらず、総手術件数と麻酔科管理件数は前年度実績をほぼ維持できました。病院内のCOVID-19対策も洗練され、患者安全を最優先とした麻酔管理体制に大きな変化はありませんでした。次年度もより良い手術室・麻酔科運営を目標とし、アフターコロナの手術件数・麻酔管理件数増加にも即応できる安全な麻酔管理体制の維持に努めます。



	R3	R4
麻酔管理件数	2,148	2,140
うち全身麻酔件数 (全身麻酔率)	2,143 99.8%	2,137 99.9%

偶発症合併症名	発生率(%)
不整脈	17.3
低血圧(収縮期圧 70mmHg以下)	16.2
吐き気・嘔吐	9.2
息こらえ(人工呼吸中の一時的な呼吸の異常)	6.4
のどの痛みや違和感	5.1
高血圧(収縮期圧 200mmHg以上)	2.7
高度徐脈(脈拍数 40拍/分以下)	2.5

#### 医師紹介 / 麻酔科



副院長  
**矢野 敏之** (昭和58年卒)

専門分野 **麻酔科**

#### 資格・学会等

日本麻酔科学会[麻酔科指導医/麻酔科認定医]  
日本専門医機構[麻酔科専門医]



**中山 良輔** (昭和62年卒)

専門分野 **麻酔科**

#### 資格・学会等

日本麻酔科学会[麻酔科指導医]  
日本専門医機構[麻酔科専門医]  
日本輸血細胞治療学会[会員]



**今泉 隆志** (平成5年卒)

専門分野 **麻酔科**

#### 資格・学会等

日本麻酔科学会[麻酔科指導医]  
日本専門医機構[麻酔科専門医]  
ICD制度協議会  
[インフェクションコントロールドクター]



**采田 千穂** (平成9年卒)

専門分野 **麻酔科**

#### 資格・学会等

日本麻酔科学会[麻酔科指導医]  
日本専門医機構[麻酔科専門医]  
日本臨床麻酔学会[会員]



**川本 和彦** (平成10年卒)

専門分野 **麻酔科**

#### 資格・学会等

日本麻酔科学会[麻酔科指導医]  
日本専門医機構[麻酔科専門医]

## 薬剤部

### 医薬品の安全使用、適正使用に努めます

『薬のスペシャリストとして、患者さんの薬物療法に責任をもつ』『薬のセーフティマネージャーとして、薬の不利益から患者さん・医療スタッフを守る』をミッションに、医薬品の安全使用、適正使用の推進に努めています。そのために専門分野の知識・技能を有する薬剤師の育成にも積極的に取り組んでいます。

資格 (R5年4月現在)	人数
日病薬病院薬学認定薬剤師	3
JPALS認定薬剤師	1
日本薬剤師研修センター認定薬剤師	1
認定実務実習指導薬剤師	2
医療薬学会認定薬剤師	2
抗菌化学療法認定薬剤師	1
感染制御認定薬剤師	1
周術期管理チーム薬剤師	1
骨粗鬆症マネージャー	1
スポーツファーマシスト	1
ACLS、PALSプロバイダー	1
栄養サポートチーム専門療法士	1
心不全療養指導士	1
パーキンソン病療養指導士	1
心電図検定 1級	1
医薬品情報専門薬剤師	1
麻薬教育認定薬剤師	1



全病棟に担当薬剤師を配置しており、患者さんへより良い薬物療法を提供するため、積極的に処方提案を行っています。

#### ■入院中の薬剤師による服薬支援件数 (薬剤管理指導)

R2	R3	R4
15,357件	15,355件	13,873件

#### ■医薬品適正使用に向けた薬剤師の処方提案数

R2	R3	R4
1,091件	995件	1,354件



骨粗鬆症、心不全、パーキンソン病、糖尿病など、患者さんへの教育にもチームで力をいれており、退院後の生活に重点をおいた支援を行っています。治療の切れ目がなく、これから地域の先生方と連携をすすめていきたいと思っています。

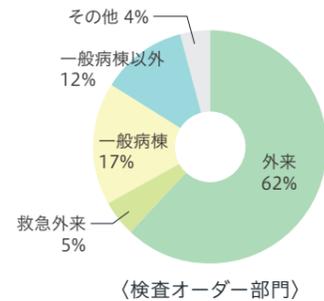
# 医学検査部

2023年4月より、臨床検査部(検体検査室・神経生理検査室・心臓生理検査室)になりました。

## 臨床検査課

### 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会「精度保証施設認証」取得中

「品質保証施設認証」とは、当院が提供する臨床検査のデータが「標準化され、かつ、精度が十分保証されていると評価できる施設」とであると認証されたものです。看護師とともに臨床検査技師が採血を行い、迅速に正確な検査を提供します。



〈品質保証施設認証〉



## 神経伝導検査(NCS)

手足のしびれや筋力低下がある患者さんに

皮膚上で末梢神経を電気刺激し、誘発された電位をもとに、伝導速度や波形を評価して検査報告書を作成します。診療情報提供書には、日本臨床神経生理学会認定医によるコメントと検査報告書及び各波形を添付いたします。

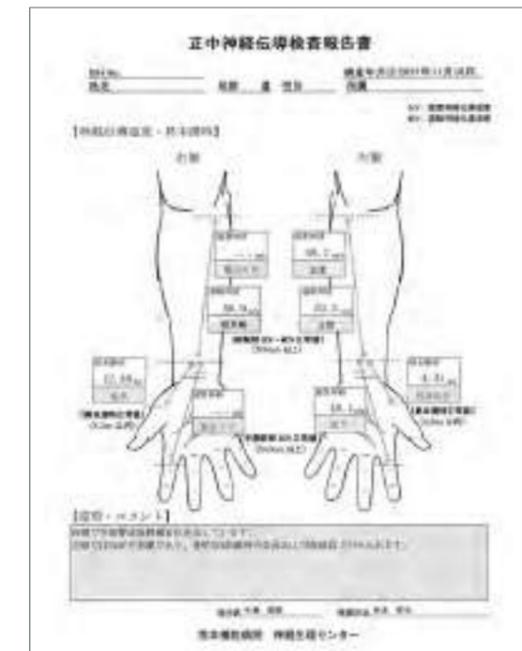
※検査のみのご依頼もお受けいたします

医療保険適応	検査料
●両上肢:800点[200点×4(2神経・左右)]	
●両下肢:1,200点[200点×6(3神経・左右)]	

■当院では下記の検査も可能です。

検査	代表的疾患
体性感覚誘発電位(SEP)	脊椎症、神経根症、腕神経叢損傷、胸郭出口症候群など
運動誘発電位(MEP)	脊椎症、運動ニューロン疾患など
針筋電図(EMG)	脊椎症、腕神経叢損傷、運動ニューロン疾患など
脳波(EEG)	てんかん
聴力精査	老人性難聴、突発性難聴など
味覚検査	味覚障害
顔面神経伝達検査	ベル麻痺、ハント症候群

### ■神経生理センターレポート



神経生理センター

予約申込 ☎ 096-345-8111(代) (内線2570)

受付時間 / 月～金9:00～16:30

## 神経生理センター・神経生理検査課

### 地域に開かれた共同利用型の神経生理検査室

当院の神経生理センターは、神経伝導検査、筋電図、体性感覚誘発電位、運動誘発電位、脳波検査などの検査を日本臨床神経生理学会専門技術師と専門医が行っている、熊本県内でも数少ない共同利用型の神経生理検査室です。また、学生実習のみならず、他の施設からの研修も受け入れています。

#### ■検査実績

	R3	R4
総検査件数	3122件	3026件
紹介施設数	134施設	147施設
紹介患者数	505人	496人
紹介率	31.27%	33.24%

所属技術師4名のうち

日本臨床神経生理学会専門技術師:4名



〈日本臨床神経生理学会 認定施設 認定証〉



## 心臓生理検査課

### 急性期からリハビリまでトータルでサポート

心臓生理検査課では、主に循環器、血管関連の生理検査を担当しています。心臓・血管超音波をはじめ、心肺運動負荷試験、血管年齢、睡眠時無呼吸などの検査結果から得られる情報を提供することで疾患の診断を補助しています。当院には、日本超音波医学会の認定超音波検査士(循環器)が在籍しており、精度の高い検査結果の提供に努めています。

#### 検査実績

	R3	R4
心エコー	4,053件	4,049件
トレッドミル	30件	80件
血管超音波	1,401件	1,205件
心臓カテーテル(検査・治療)	99件	42件
ABI	716件	432件
CPX	50件	91件



	R3	R4
ホルター心電図	202件	180件
安静心電図	7,371件	7,544件
肺機能	2,076件	2,024件
睡眠時無呼吸(簡易型・精査型)	40件	43件
血管年齢(中心血圧測定:AI) ※平成29年4月より実施	182件	4件

## 看護部

看護部基本方針

尊重  
Respect

支援  
Support

協働  
Collaborate

### 2022年度の主な取り組み

#### ～コロナ禍での工夫～



■面会制限内での工夫と対応  
(コロナ禍でも患者さんの状態に応じた面会を工夫)



■教育支援(リモート研修会・eラーニング活用)



■ママフリーサービス



■リモートお食事会

#### ～看護の日イベント～



2022年の看護の日は「看護師さんに感謝を伝える日」となりました。

#### ■認定看護師等の資格取得状況

資格(令和5年4月現在)	人数
認定看護管理者	1名
認知症看護認定看護師	1名
感染管理認定看護師	1名
脳卒中リハビリテーション看護認定看護師	2名
摂食・嚥下障害看護認定看護師	2名
日本禁煙学会 専門指導看護師	1名
回復期リハビリテーション看護師	8名
自己血輸血認定看護師	1名
糖尿病療養指導士	2名
骨粗鬆症マネージャー	3名

## 栄養部

### 「楽しい食事」と「適切な栄養管理」で入院生活をサポート

栄養部門では、安心安全な美味しい食事の提供と、適切な栄養管理をもって患者さん中心の医療に貢献することをミッションとして日々の業務に取り組んでいます。

2022年度は“楽しい食事”をパワーアップ。『食事で旅気分～味巡り～』では、沖縄、京都からイタリア、フランスの旅を楽しみました。



■食事で旅気分～味巡り～ 京都の旅



■食事で旅気分～味巡り～ フランスの旅



■こどもの日

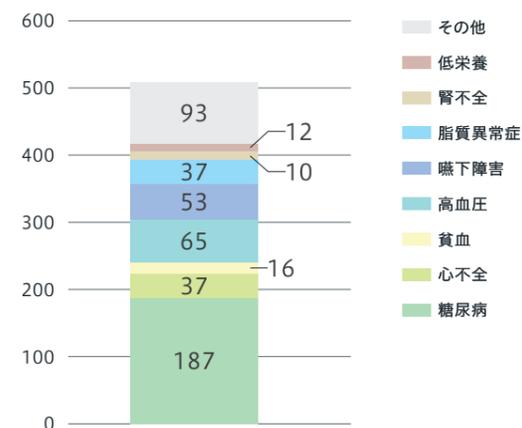


患者さんから頂いた  
うれしいお手紙

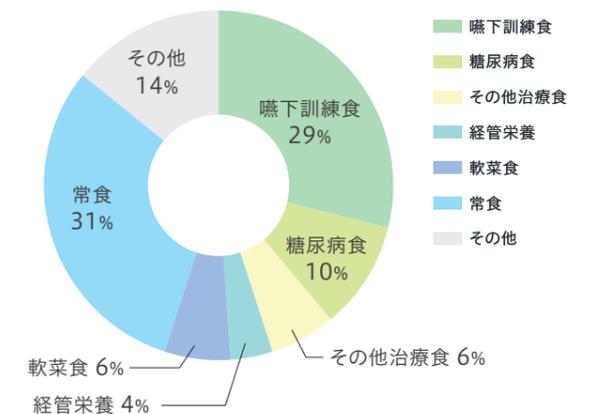
#### ■資格取得状況

資格(令和5年4月現在)	人数
NST専門療法士	2名
病態栄養認定管理栄養士	2名
糖尿病療養指導士	3名
骨粗鬆症マネージャー	1名
健康運動指導士	1名

#### ■栄養指導内訳



#### ■提供食内訳



# 医療安全管理部門

## 医療の安全を守る専門スタッフ

当院は、医療安全管理部門として、医療安全管理室、院内感染管理室、医療機器安全管理室という3つの部署を設置しており、それぞれの専門スタッフが医療の安全を守る取り組みを行っています。



■医療安全管理室



■院内感染管理室



■医療機器安全管理室

## 医療安全管理室

患者安全を最優先に、安心して安全な医療が受けられる環境を整え、良質な医療が提供できるよう医療安全の質向上に努めています。

- インシデント事例の収集、保管、分析、結果のフィードバック
- 具体的な改善策の提案・支援
- 職員研修の企画・運営
  - 全体研修会(年2回)、新入職員研修、急変時対応研修など
- 医療安全推進のための活動
  - 医療安全推進週間(5月・11月)
  - 院内ラウンド(月1回)
  - 転倒転落予防ワーキンググループによる環境ラウンド/事故検証
  - 医療安全情報・ニュース配信
  - 医療安全目標と活動指標による管理
  - 表彰:グッドキャッチ賞および医療安全推進賞
- 医療安全対策地域連携相互評価(連携医療機関相互に年1回)
  - 連携医療機関:済生会熊本病院、熊本赤十字病院、寺尾病院



■転倒予防WG環境ラウンド



■地域連携相互評価

# 院内感染管理室

## ●ICTラウンド

- 耐性菌検出者・抗菌薬使用者・発熱嘔吐下痢者の感染対策状況の確認 1回/週
- 手指衛生実施状況確認フィードバック 1回/週

## ●院内の耐性菌検出状況の分析・フィードバック1回/月

## ●医療関連サーベイランス(耐性菌・発熱・嘔吐下痢・SSI)実施

## ●アルコール手指消毒薬使用量調査・フィードバック

## ●教育

- 院内全体研修 2回/年
- 新型コロナウイルス感染症対策70回
- 個人防護具着脱 実地研修 173名

## ●感染防止対策地域連携

- 江南病院・天草中央総合病院と感染防止対策地域連携のための相互チェックを実施
- 鶴田病院・菊南病院・合志第一病院・寺尾病院と4回/年以上のカンファレンスの開催
- 鶴田病院・菊南病院・合志第一病院・寺尾病院からの相談対応

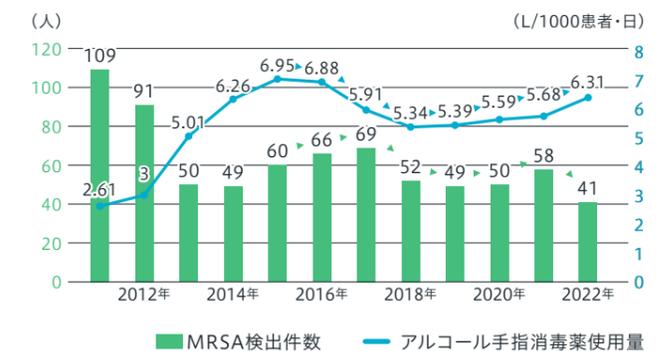
## ●職業感染対策としてのワクチンプログラムの実施

- B型肝炎・小児ウイルス疾患ワクチン
- インフルエンザワクチン
- 新型コロナワクチン

## ●新型コロナ感染症院内感染への対応

## 過去12年間のMRSA検出件数とアルコール手指消毒薬使用量の推移

アルコール手指消毒薬使用量が減少、MRSA検出数は増加傾向



## 医療機器安全管理室

## ●医療機器適正使用に向けての情報動画提供

- YouTube 熊本機能病院 医療機器安全管理室チャンネル開設(動画投稿 13本)

## ●ハンズオントレーニングの受講推進

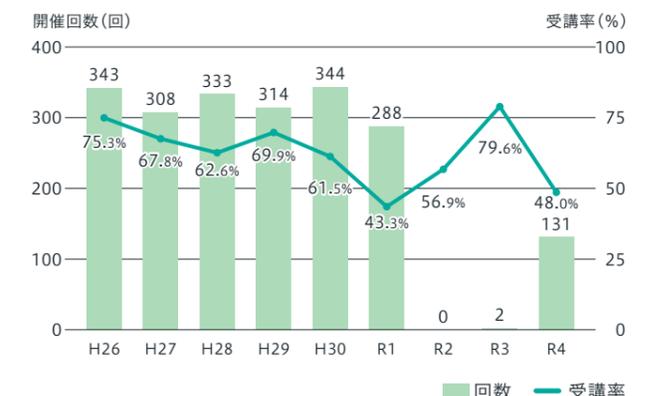
## ●特定管理医療機器の点検実施

## ●メンテナンスサポート終了機器・消耗品供給停止機器等の更新



## ハンズオントレーニングセミナー実施状況

R2.3年度は、ハンズオントレーニングは開催せずe-ラーニング受講とし、R4年度より、YouTube動画視聴を推進しました。



# 総合リハビリテーション部

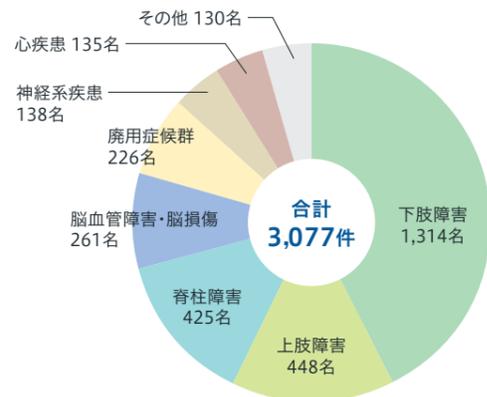
## 最高のリハビリテーションサービスを目指します。

1981年の開院時からリハビリテーション専門病院として、急性期から生活期までの各ステージで質の高いリハビリテーションサービスを提供するため努力しています。

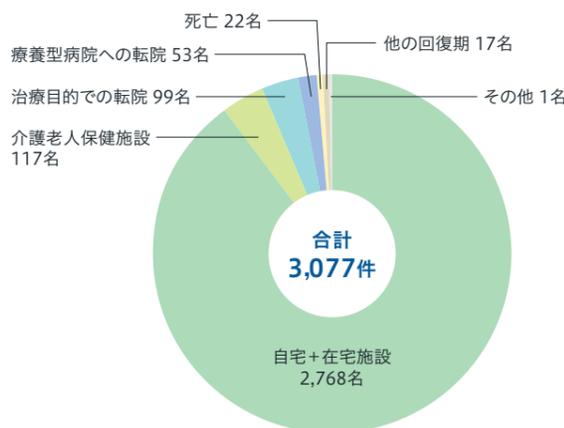
常に新しい知識や技術を取り入れ、培ってきた多職種でのチームアプローチを推進することで最高のリハビリテーションサービスを目指します。

### 理学療法課・作業療法課・言語聴覚療法課

#### ■入院リハビリテーション対象疾患内訳 (2022年度)



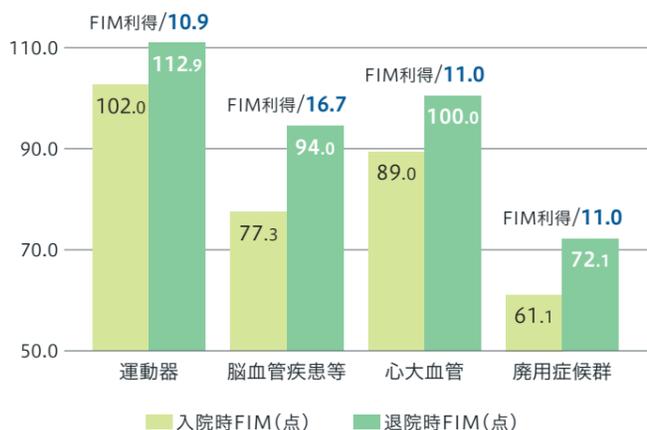
#### ■退院先



#### ■疾患別 患者内訳

	患者数	平均年齢	平均在院日数	在宅復帰率
運動器リハビリテーション	2,286人	66.4歳	33.5日	93.3%
脳血管疾患等リハビリテーション	429人	71.9歳	65.3日	81.3%
心大血管リハビリテーション	140人	82.3歳	21.7日	84.2%
廃用症候群リハビリテーション	222人	82.0歳	33.1日	75.2%

#### ■疾患別リハビリテーション FIM利得



#### ■外来リハビリテーション対象疾患内訳 (2022年度)

疾患群名	人数
手外科疾患	858人(31.8%)
膝・足関節・足部疾患(障害)	792人(29.4%)
肩・肘疾患(障害)	415人(15.4%)
骨盤・股関節疾患(障害)	169人(6.3%)
脊椎疾患(障害)	109人(4.0%)
言語発達遅延・構音障害	94人(3.5%)
脳血管疾患・脳損傷	63人(2.3%)
口唇口蓋裂	44人(1.6%)
心臓疾患	32人(1.2%)
神経疾患(障害)	20人(0.7%)
その他	99人(3.7%)
<b>総計</b>	<b>2,695人(100.0%)</b>

#### ■脳卒中患者入退院時の歩行能力の変化 (2022年度255名)

	入院時	退院時
歩行不能	146人	57人
介助歩行	10人	16人
見守り歩行	46人	35人
独立歩行	53人	147人

#### ■ウェルウォーク使用者の歩行能力の変化 (2022年度27名)

平均年齢:63.6歳平均実施日数:51.6日

	開始時	終了時
歩行不能	22人	5人
介助歩行	5人	7人
見守り歩行	0人	12人
独立歩行	0人	3人



### TOYOTA ウェルウォーク ww-2000

ロボット脚で片側の股/膝/足関節をアシストして正常歩行に近い状態で歩行練習をサポートするロボット

#### ■整形外科患者術後入院期間(代表的疾患)

##### 〈上肢〉

	入院期間
骨折後の手術 (上腕骨骨折、頭骨遠位端骨折など)	21.3日
腱損傷(断裂)、手根管症候群など	13.9日

##### 〈下肢〉

	一般病棟から直接退院 (若年者など)	リハ病棟経由退院 (高齢者など)
膝人工関節全置換術後	24.0日	41.3日
股人工関節全置換術後	23.1日	42.9日
大腿骨頸部骨折	—	66.8日

#### ■言語聴覚療法対象疾患(2022年度) 成人脳損傷患者

	患者数
失語症	59人
高次脳機能障害	110人
構音障害	53人
摂食嚥下障害	73人

#### ■小児新規対応症例数(外来)

	患者数
口蓋裂	11人
吃音	15人
機能性構音障害	57人
発音後発達遅滞	24人
舌小帯短縮症	5人



### Gentle Stim.

脳卒中やパーキンソン病などの神経疾患等に起因する嚥下障害に対して用いる干渉波刺激機器

# NARC (ナーク: Neuro-activation Rehabilitation Center)

## 科学に基づくりハビリテーションを実践しています

Neuro-activation Rehabilitation Center(NARC:ナーク)は私たちが信条とする「科学に基づくりハ」を実践するための部門です。「神経活性化」の考えを軸として、先進機器や新しい概念を当院リハに取り入れるための情報収集、導入後の振り返り評価や学会等を通じた報告などの活動を実践しています。

当院のリハ関連先端機器としては、ウェルウォーク(歩行支援ロボット)、IVES(随意運動介助型電気刺激装置)、Hondaセーフティーナビ(ドライビングシミュレータ)、ウォークエイド(歩行神経筋電気刺激装置)、バイタルシステム・ジェントルシステム(嚥下専用電気治療器)、トランクソリューション(姿勢矯正機器)、アンウェイシステムネクステップ(可動式体重免荷装置)等を導入しています。

総合リハビリテーションセンター長 渡邊 進



### Driving Simulator

自動車運転に必要な評価と運転技術のシミュレーション練習が可能



### Walk AID

加速度センサーで歩行時の脛骨の角度を感知し前脛骨筋を刺激する機能的電気刺激装置



### NxStep

下肢免荷状態での歩行練習が可能なトレッドミル、トレッドミル部を除去して床面で安全な免荷歩行が可能

## 口腔リハ課

	口腔ケア依頼件数(延人数)
熊本機能病院	773件(1,118件)

### ■関連施設への口腔ケア介入実施件数

	介入延人数(月人数)
清雅苑	723人(60.3人/月)
天寿園	420人(35人/月)

### ■R4 実習生受入状況

実習・研修受入	人数
歯科衛生士	10名

### ■資格

資格	人数
摂食嚥下認定歯科衛生士	1名
在宅療養認定歯科衛生士	1名



### ■訪問歯科連携センター

訪問歯科連携センターでは入院患者さんに対して、地域の歯科医院と連携をとりながら、口腔疾患の改善・口腔ケアの徹底・誤嚥性肺炎および窒息事故等の発生を予防し、その後の医療を円滑に行うとともに、摂食・嚥下障害などに対する専門的な医療対応を、病院の医師や他のスタッフの協力を得て行い、患者さんのQOL向上に貢献します。

※2023年4月より入院患者を対象に総合リハビリテーション部臨床心理室を設置いたしました。

# 医療連携部

## 医療・介護・福祉の連携強化をはかる

当院では、療養に伴う様々な不安や心配ごと等について、医療ソーシャルワーカー(社会福祉士)が福祉の立場から、患者さんやご家族のご相談に応じて問題解決のお手伝いをします。



### ■医療ソーシャルワーカー(社会福祉士)の病棟業務

入院初期から患者さんが自分らしい生活を続けていくための様々なサービスの利用や方法を一緒に考えさせていただきます。患者さん・ご家族・病棟退院支援看護師・退院支援専任看護師・社会福祉士にてカンファレンスを実施しています。

#### ◆在宅サービスとの連携

患者さん・ご家族の抱えるニーズを把握し、問題の解決を図るため、様々な関係機関・関係施設と密な調整・連携を行っています。担当者会議や在宅訪問等の在宅スタッフとの連携は回復期病棟・地域包括ケア病棟・一般病棟の順に実施件数が多く、在宅復帰へ向けて入念な連携を行っています。

【入院時支援加算】	2022年度/42件	【介護支援連携指導料】	2022年度/58件
【入退院支援加算1】	2022年度/797件	【退院時共同指導料2】	2022年度/0件

8:30	9:00	10:00	11:00	12:10	13:00	16:00	17:00
朝礼 部署内ミーティング	多職種カンファレンス	担当者会議	インテーク退院支援カンファレンス	昼食	在宅訪問	患者家族カンファレンス同席	電子カルテ・MSW記録終礼
退院後の生活について検討し、介護保険サービス等の利用調整を行います。ケアマネジャーを始めとする在宅スタッフが参加します。		入院して間もない患者さん、ご家族から入院前の生活状況や退院後の生活に関するご意向などのお話を伺い、様々な方法を一緒に考えさせていただきます。		患者さんが円滑に在宅生活を送ることができるよう、関係スタッフ(理学療法士・作業療法士・ソーシャルワーカー・ケアマネジャー・福祉用具業者等)が自宅を訪問し、住環境の把握から自宅での動作指導・生活指導やご家族への介護指導および福祉用具の選定・住宅改修の提案を行います。			

## 熊本市高齢者支援センター ささえりあ清水・高平 (熊本市北3地域包括支援センター)

### 「清水校区・高平台校区在住の高齢者の相談窓口」熊本市の委託で運営

ささえりあでは、高齢者の暮らしや介護に関する相談対応、権利や財産を守るための支援、介護予防に関する啓発活動、地域の関連団体と協働し高齢者を地域で支えあう仕組みづくりに取り組んでいます。

職員体制:9名  
(社会福祉士、生活支援コーディネーター、主任介護支援専門員、保健師、看護師)

### ■主な取組み

総合相談・支援業務	R4年度相談件数 延べ4,727件 16.1件/日
介護予防ケアマネジメント業務	R4年度ケアプラン作成数2,342件
一般介護予防事業	R4年度介護予防教室開催・運営支援 16件
権利擁護業務	権利擁護関連研修会3回開催、オレンジサロン4回開催、清水小学校キッズサポーター養成講座・高平台小学校キッズサポーター養成講座開催、高齢者虐待対応12件
包括的・継続的ケアマネジメント支援	自立支援型地域ケア会議12事例検討、課題解決型地域ケア会議7事例検討、医療介護連携関連研修会5回開催
生活支援体制整備・地域支援活動	地域活動41回、住民向け研修会6回開催
地域とのネットワーク作り	自治会、関連団体とのネットワーク会議53回
広報活動	ささえりあ清水・高平便り4回発行、ささえりあ清水・高平公式ライン、YouTubeによる情報発信



〈岩倉老人会 出前講座の様子〉

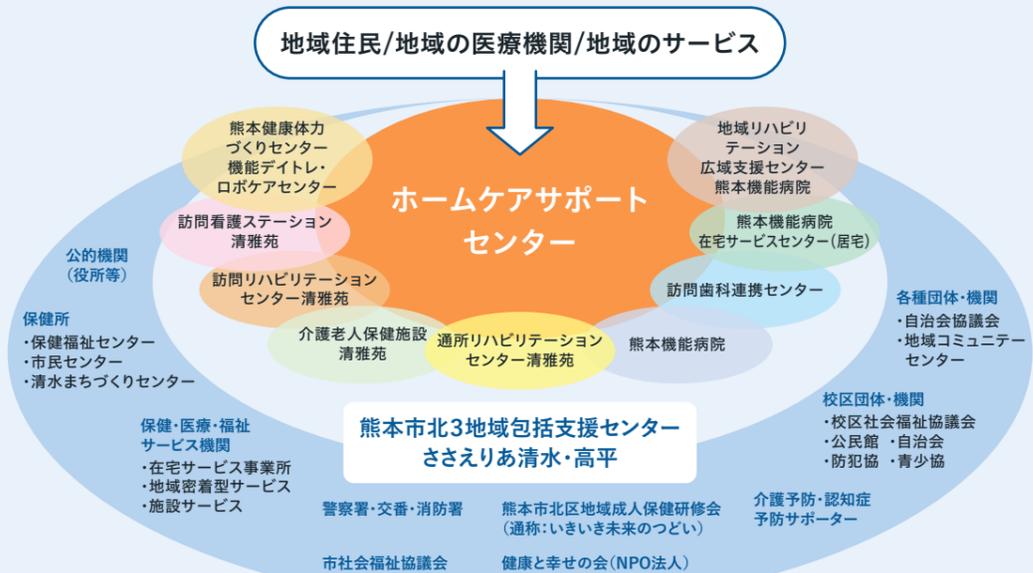
# 清雅苑 / ホームケアサポートセンター

## さまざまな施設と連携し、地域ケアを実現する

清雅苑は、1988年10月に熊本県第1号の老健施設として開設しました。

要介護状態にある方に専門性の高いリハビリテーション・ケアを提供し、在宅復帰を積極的に進めるとともに、在宅復帰後の生活をホームケアサポートセンター(在宅サービスの総合相談窓口)と連携して実施しています。

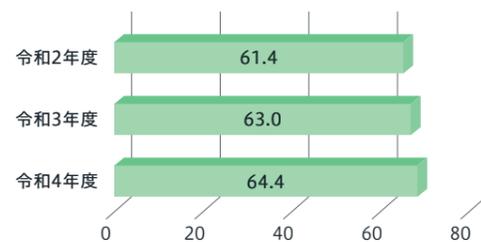
### ホームケアサポートセンターを中心とした地域ケアサポートシステム



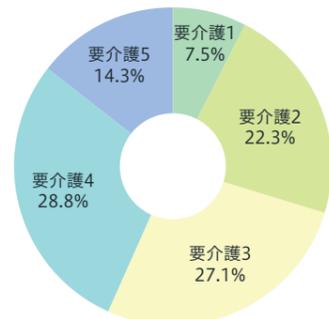
### 介護老人保健施設 清雅苑 (在宅超強化型老健)

高い在宅復帰率を誇り、全国で30%未満しかない在宅超強化型老人保健施設を維持しています。多職種協働により常に在宅生活を意識した、リハビリテーション・ケアをご利用者の状態像に合わせ提供しています。

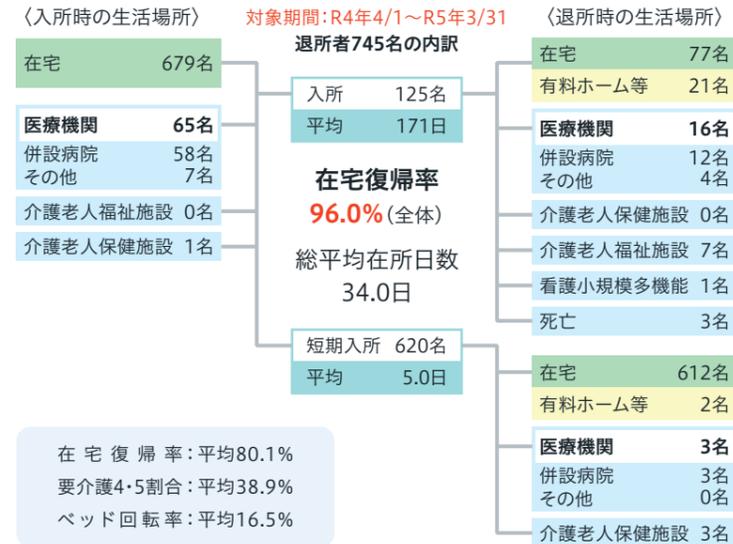
#### ■1日当たり平均入所者数(短期入所含む)



#### ■要介護度分布



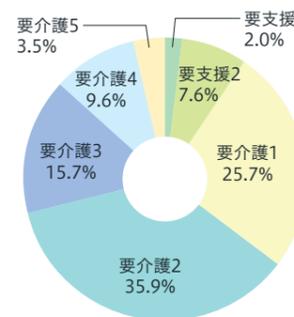
### ■清雅苑入所者の流れ



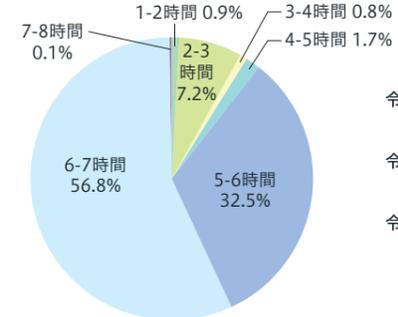
### 通所リハビリテーション

できるだけ自立し活動的な在宅生活が送れるように、充実した専門職が、医師の医学的管理に基づいて質の高いリハビリテーション・ケアを提供します。リハビリの提供プロセスを管理するリハビリテーションマネジメントも、最もグレードが高いリハビリマネジメントを99%取得しています。

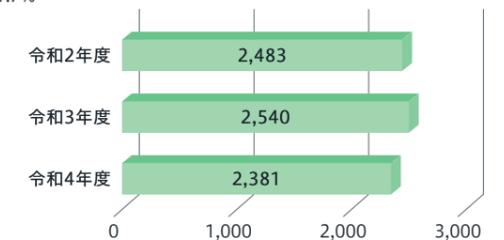
#### ■要介護度分布



#### ■利用時間の割合



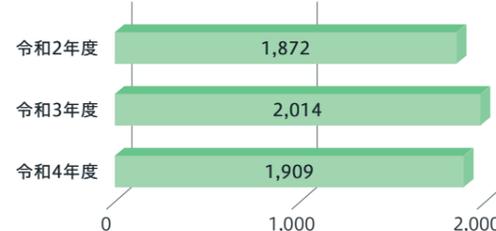
#### ■1月当たり平均 通所利用者数



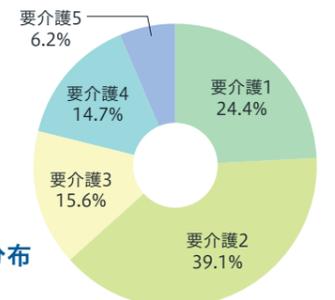
### 居宅介護支援事業所 熊本機能病院在宅サービスセンター

熊本機能病院、介護老人保健施設清雅苑相談室、訪問看護、訪問リハビリ、通所リハビリなどのスタッフと適切な連携を取りながら利用者及び、その家族に応じたきめ細やかなサービスを提供しています。

#### ■年間 取扱件数



#### ■要介護度分布



介護支援専門員	6名(5名・兼務1名)
基礎資格	保健師・看護師・社会福祉士・介護福祉士

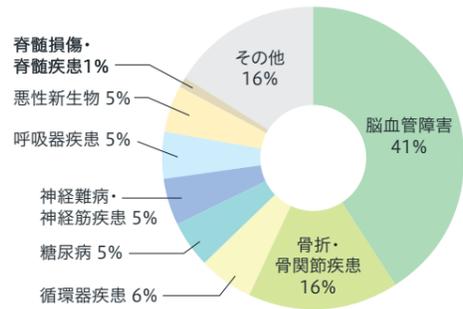


## 訪問サービス

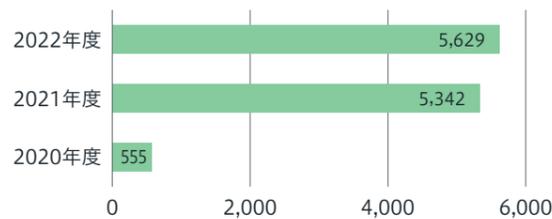
### 訪問リハビリ

退院・退所後及び在宅で生活機能が低下した方の心身機能の維持向上、生活の自立、地域参加を目指し、状態像に合わせたリハビリを実施します。

#### ■訪問リハビリテーションセンター清雅苑



#### ■訪問リハビリテーションセンター清雅苑 各年度の訪問延べ件数



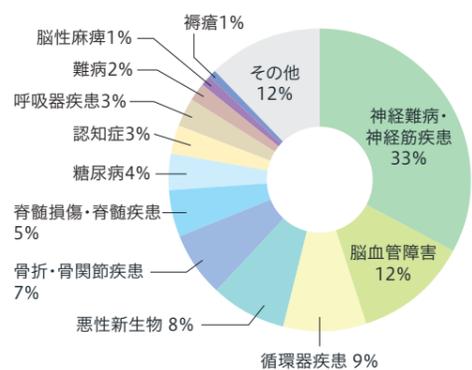
2013年に当事業所の訪問リハビリテーションの戦略を書籍化しスタッフ教育にも力を入れています。

### 訪問看護

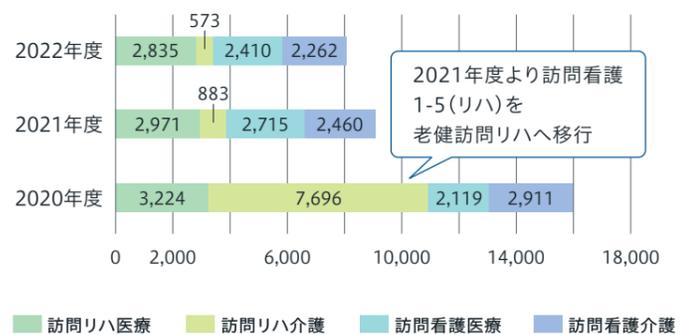
小児から高齢者まで幅広く対応しています。医療ケアの他、地域のクリニックの先生からの依頼でターミナルの患者さんを受け入れ、在宅生活が安心して送れるよう、緊急体制、定期訪問、臨時訪問がいつでも可能な体制をとっています。併設病院からの退院後の難病の患者さんは入院中より医療連携部と連携しながら、情報を共有し、スムーズに在宅へ移行できるように支援しています。医療保険も対応しています。



#### ■訪問看護ステーション清雅苑



#### ■訪問看護ステーション清雅苑、各年度の延べ訪問件数



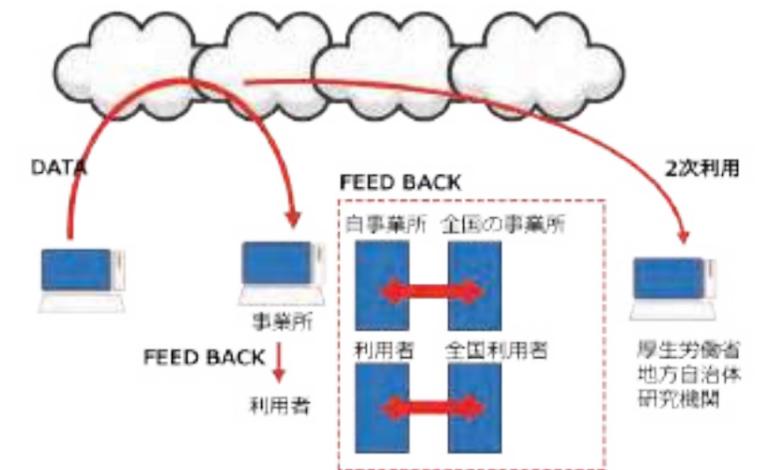
2021年度より訪問看護1-5(リハ)を老健訪問リハへ移行



訪問リハビリテーションと通所リハビリテーションでは利用者全員に最もグレードが高いリハビリテーションマネジメントB(口)で対応しています。医師の医学的管理の元に質の高いリハビリテーションを提供しLIFEデータとして厚生労働省に提出しています。



### 科学的介護情報システム (LIFE)



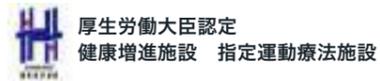
※LIFEデータの内容：心身機能、基本動作、ADL、IADLの状況などアセスメント結果や目標設定、リハビリテーションプログラムなどを3か月に1回提出しています。

さらに当事業所では提出したLIFEデータを独自のデータベースに取り込みご利用者、家族、サービスチームに提供し、ADL等の状況やアプローチ方法を説明しています。

#### 独自のADLのフィードバック例

LIFEデータはバーセル指数で粗大な評価のため、各動作の工程をアセスメントし、さらに「できる」と「している」に分けイラストと%表示で本人・家族に分かりやすく説明しています。

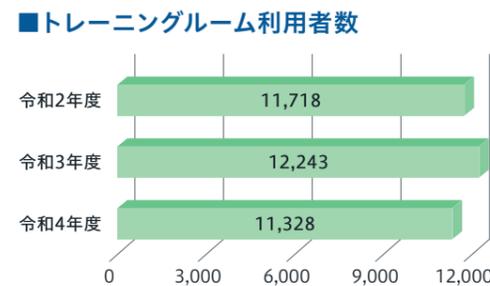
# 熊本健康・体力づくりセンター / 通所介護 機能デイトレ



## 熊本健康・体力づくりセンター

### 高齢者からスポーツ選手まで、健康と体力づくりを専門的にサポート

熊本健康・体力づくりセンターは、厚生労働大臣認定の指定運動療法施設です。当センターは地域の方、生活習慣病患者、高齢者、スポーツ選手の健康と体力づくりに必要な個人プログラムを併設の熊本機能病院と連携して専門的に提供する施設です。



#### ■主な取り組み

外来心臓リハビリテーションを熊本機能病院と連携して実施

介護予防事業	大津町、宇城市、熊本市
スポーツ事業	鹿本高校、熊本国府高校、済々黌高校、九州東海大学、再春館製菓
メディカルチェック	ロアッソ熊本

熊本健康・体力づくりセンターではホームページでブログも書いています。タブレット、スマートフォンにも対応しています。  
<http://medicalfitness-kumamoto.com/>

## 通所介護 機能デイトレ

### ご利用者の自己実現と笑顔をサポート

機能デイトレでは、介護認定を受けた方の機能訓練を理学療法士、看護師、健康運動指導士、介護福祉士が支援しています。

#### ■機能デイトレ 利用者数(人)

	R3	R4
利用者数	4,127人	4,771人

#### ■介護度の内訳(人)

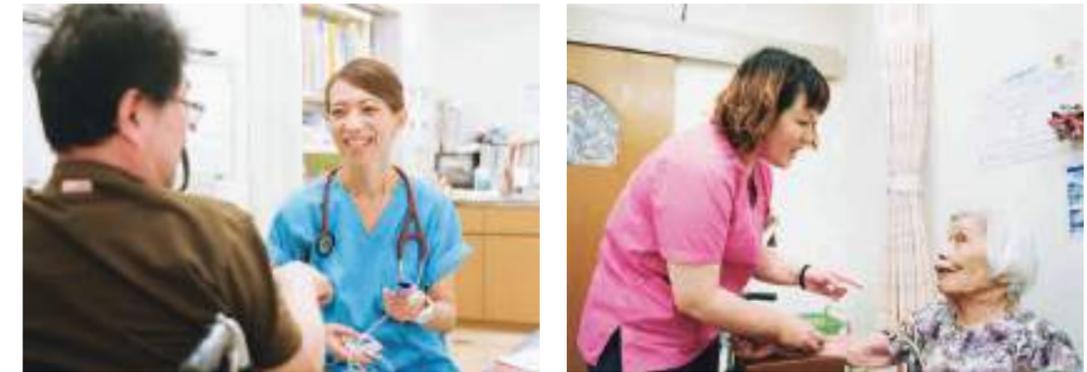
	R3	R4
要支援1	294人	289人
要支援2	223人	282人
要介護1	119人	173人
要介護2	35人	74人
要介護3	26人	32人
要介護4	12人	13人
要介護5	0人	0人



# 有明海リハビリテーションクリニック

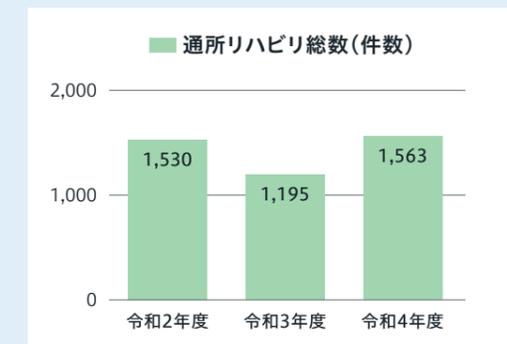
## 南区で地域に根差した医療を提供する

熊本市南西部の奥古閑町で平成12年に開院した有明海リハビリテーションクリニックは、内科、脳神経内科、整形外科、リハビリテーション科の外来診療・訪問診療に、介護保険適応の通所リハビリテーションセンターを併設したクリニックです。天明地区(旧天明町)に根差した医療を担うとともに、同じ南キャンパス内にある天寿園をはじめとする各施設の入居者や職員の心身の健康維持にも、少数精鋭のスタッフが一丸となって取り組んでいます。



#### ■主な取り組み

- 一般外来診療の充実化に加え、訪問診療にも力を入れ、天明地区の地域医療の担い手として貢献する。
- 南キャンパス各施設の入居者の健康維持や看取りを実践するとともに、職員の心身の健康維持を図る。
- 熊本機能病院との連携を通じて、専門的治療の提供や退院後のフォローを行う。
- 南区認知症サポート指定医療機関として、地域の認知症を支える役割を担う。
- 地域包括支援センターや居宅支援事業所との連携を図り、介護保険サービス(通所リハ)を提供する。



# なないろ森の保育園

## 小国杉の香りにつつまれた保育園

「なないろ」は、虹が持つ希望あふれるイメージや子どもたちのきらきら輝く様々な個性を、「森」は、その子どもたちがすくすくと成長する様子をあらわしています。

なないろ森は、毎日子どもたちの元気な声が響く、明るい保育園です。インスタで園の取り組みなどを地域に向けて発信したりして、開かれた保育園を目指しています。



### いっぱいあそんで いっぱい感じる

あそべる子 … たのしく なかよく げんきよく

感じれる子 … みて ふれて かんじて

☆ぬくもり(温かさ)のある保育  
保育士の資質向上に努め、子どもたちのこころの安定を図る保育に取り組みます。

☆人・ものとの出会いを工夫し、乳幼児期に大切な「やってみよう」という気持ちを高めます。



Instagramで園の情報を発信しています。覗いてみてください！



### 主な取り組み

#### ◎ 園外活動・戸外遊びの充実

#### ◎ 季節ごとの行事や遊び

- 4月 入園式・クラス懇談会
- 5月 内科健診・芋苗植え
- 6月 歯科検診・プール開き
- 7月 七夕会
- 9月 ミニ運動会 (2022年度は中止)
- 10月 ハロウィン
- 11月 芋ほり・内科健診
- 12月 クリスマスお楽しみ会
- 2月 節分
- 3月 ひな祭り会・お別れ会  
卒園式

#### ◎ 毎月の誕生会・身体測定

- ◎ 専門講師による  
リトミック(リズムあそび)  
なないろりんご(英語あそび)

#### ◎ お弁当の日の実施 年3回

- ◎ 災害訓練(火災・地震・防犯等)
- ◎ 行事等を通しての他部署との交流

